令和6年刊行

消防年報



ゴジラ岩

秋田県男鹿地区消防一部事務組合

はしがき

この年報は、令和5年中における当管内(男鹿市・潟上市の旧天王町区域・大潟村)の消防現況と業務概要及び統計を収録し、消防行政の現状等を一般に紹介するため編さんしたものであります。

本年報を、地域社会における防災指針の一助として活用していただければ幸いです。

令和6年8月

男鹿地区消防一部事務組合

当

【総		務】																															
一目	統	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
組合	0	沿革	<u> </u>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	2
組合	0	位置	<u>.</u>	管	轄	区	域	•	消	防	本	部	等	0)	配	置	巡		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
管轄	面	積・	人	П	•	世	帯	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
消防	本	部等	声の	所	在	地		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
消防	庁	舎の)現	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
消防	組	織区	<	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
消防	本	部事	移	分	掌		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
消防	署	(指	揮	統	制	班)	事	務	分	掌		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
令和	6	年度	き当	初	予	算			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
職員	配	置划	け況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0
階級	別	勤죎	年	数	別	職	員	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
階級	別	年歯	冷職	員	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
消防	学	校等	入	校	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
応援	協	定等	声の	状	況	•	緊	急	消	防	援	助	隊	0	登	録	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
【施		設】																															
一目	統	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
車両	配	置划	け況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
消防	水	利划	け況	ı	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
消防	特	殊貨	後機	材	配	置	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
指令	シ	スラ	- A	概	要		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0
令和	5	年地	区	別	覚	知	方	法	別	1	1	9	番	等	受	信	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1
		m.t. T																															
【予		防】																															
一目			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
市村								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
階数								-	-									-															
防火						-			-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
令和								_				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		3	
令和									_									-															
令和								-			-	-						-													-	4	
令和	5 	牛皮	と月	別	谷业	種	届	出	状	沈		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
構成	巾	村为	1位	険	物业	規	制	対	翏	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
構成危険	物	貯慮	以取	扱	数	重	t d s	-		_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
														-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
令和	5	年度	と月	別	危	険	物	関	倸	処	埋	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5
r .t.		⟨ ⟨⟨ ▼																															
【火		災】 ≞∟	.1,)	{ {{	4am	ŞΠ	[.] <u>.</u>	ᆂ	\																							4	_
一目											-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0
令和										-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1
令和令和																																	
ᄁᄼᄔ	.)	44 Hz	ᅮᅵᆸᅵ	лι	ンベ	W	4/	175	•	HE	П	וית	バ	1K	715	· 十	11-11-	≠X		_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	O	

令和	I 5	年	気	象	別	火	災:	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3
組合	}発	足	以	降	0	火	災	件	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4
組合	}発	足	以	降	の	主	な	火	災	(昭	和	4	8	年	\sim)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6
【求	女急	. •	救	助]																													
→ [] 統	計	(救	急	概	況.	比!	較))		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0
救急	出息	場	件	数	0)	推	移	(昭	和	4	8	年	\sim)			-	-	-	-	_	-	-	_	_	-	-	-	-	-	-	6	1
令和	ī 5	年	月	別	救	急	出:	場	状剂	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2
令和	ī 5	年	救	急	隊	別	•	市	村り	别:	救	急	出	場	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3
令和	ī 5	年	医	療	機	関	別	搬	送	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4
令和	ī 5	年	年	齢	別	搬:	送:	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4
令和	ī 5	年	現	場	到	着	所:	要	時	間	別	出	場	件	数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5
令乖															-															-			6	5
令乖	п 5	年	月	別	ド	ク・	タ、	<u> </u>	^	リ	要	請	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
令乖	п 5	年	救	急	隊	別	K	ク	タ、	<u> </u>	^	IJ	要	請	状	況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7
令乖	п 5	年	市	村	別	K.	ク	タ・		^	IJ	要	請	状	況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7
応急	急手	当	普	及	啓	発	活!	動	実力	施:	状	況	_	_	_	-	-	-	-	-	_	_	_	_	-	-	-	-	_	-	-	_	6	8
患者	針等	搬	送	事	業	乗	務	員:	適	任	証	取	得	講																				8
令乖										-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	9
[Ŷi	当防	団]																															
→ [目統	計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	О
階系	及別	消	防	寸	員	数		-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	-	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	-	_	7	1
消队	方団	施	設	等	保	有:	状	況		_	_	_	_	_	_	_	-	-	-	-	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	-	_	7	2
消队	方団	員	0)	階	級	報	酬	及	び	渚	手	当		_	_	_	-	-	-	-	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	-	_	7	2
構瓦	戊市	村	別	年	齢	別	消	防	団」	員	数		_	_	_	_	-	-	-	-	_	_	_	_	_	_	-	-	-	-	-	_	7	3
構瓦	戊市	市	村	別	勤	続	年	数	- 別 i	消	防	寸	員	数	_	-	-	-	-	-	_	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3
消队	方訓	練	大	会	成	績-	!	覧		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4

総務



出戸浜海水浴場

一 制 統計

R 6. 4. 1

組 合 構 成 市 村 (2 市 1 村)	男 鹿 市 潟 上 市(旧天王町区域) 大 潟 村
管内面積	452.61 km²
管内人口	48,168 人
管内世帯数	23,092 世帯
組合議会議員数	12 名 (定数 12 名)
予 第 額	1,567,030 千円
本	1本部 1署 6分署

R 6. 4. 1

職	員	定	数	150 名
職	員 実	員	数	149 名
職	員 平 均	年	令	38.3 才
職	員 平 均 勤	続 年	数	17.4 年
救	助隊	員	数	26 名
水	難救助	隊 員	数	12 名

組合の沿革

【昭和48年】

- 4月 1日 自治省告示第74号をもって政令指定
- 5月 1日 消防一部事務組合に関する関係市町村長会議で組合規約予算等を決定
- 5月22日 組合消防に関して若美町臨時議会で議決
- 5月23日 組合消防に関して天王町臨時議会で議決
- 5月26日 組合消防に関する規約について大潟村を知事が承認
- 5月28日 組合消防に関して男鹿市臨時議会で議決
- 6月 1日 男鹿地区消防一部事務組合が許可され、設立会議を開催 男鹿市長を管理者とし、1本部、1署、4分署、職員定数80名で 男鹿地区消防一部事務組合が発足
- 8月29日 天王分署に救急自動車を配置(日本船舶振興協会より寄贈)
- 10月12日 本署に広報車を配置
- 11月 1日 天王分署及び若美分署が臨時庁舎で開署し消防業務開始
- 11月12日 第1回男鹿地区中学校防火弁論大会を開催
- 11月12日 本署に広報車を配置(県補助)
- 11月30日 組合職員定数条例の一部改正が可決され3名増員(計83名)
- 11月29日 熊本大洋デパート火災 (死者103名)

【昭和49年】

- 3月 7日 若美分署消防ポンプ自動車を更新
- 3月27日 組合職員定数条例の一部改正が可決され2名増員(計85名)
- 4月 4日 天王分署新庁舎が完成し業務開始
- 4月22日 若美分署新庁舎が完成し業務開始
- 4月25日 若美分署救急自動車を更新(日本損害保険協会より寄贈)

【昭和50年】

- 2月28日 本署に化学消防車を配置
- 3月29日 組合職員定数条例の一部改正が可決され5名増員(計90名)
- 4月 1日 北分署に救急自動車を配置し救急業務を開始(日本損害保険協会より寄贈)

【昭和51年】

- 9月 8日 天王分署消防ポンプ自動車を更新
- 10月 8日 本署に消防ポンプ自動車を配置(日本損害保険協会より寄贈)
- 10月29日 酒田市大火(焼失1,774棟)

【昭和52年】

- 3月28日 組合職員定数条例の一部改正が可決され5名増員(計95名)
- 6月 1日 男鹿地区消防署救助隊発足(10名)
- 6月17日 若美分署救急自動車を更新
- 7月 6日 本署に広報車を配置(日本消防協会より寄贈)
- 8月 7日 有珠山噴火 (死者3名 負傷者2名)

【昭和53年】

- 1月11日 本署救急自動車を更新(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 9月 9日 本署消防ポンプ自動車を更新
- 6月12日 宮城県沖地震 M7.4 (死者28名)

【昭和54年】

- 2月26日 組合職員定数条例の一部改正が可決され7名増員(計102名)
- 7月16日 本署に指揮車を配置
- 9月 5日 大潟分署を開署し消防業務開始
- 10月28日 大潟分署救急自動車を更新

【昭和55年】

11月20日 川治プリンスホテル火災(死者45名)

【昭和56年】

- 11月14日~12月24日 男鹿南秋医師会の協力により救急隊員資格取得講習を 開催し、20名が救急隊員の資格を取得
- 11月26日 天王分署救急自動車を更新(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 12月 1日 表示マーク制度発足に伴い初交付式を実施

【昭和57年】

- 2月 1日 職員昇任試験制度を採用
- 4月 9日 本署に資機材搬送車を配置(旧天王分署救急自動車を改造)
- 7月15日 鉄道線路横断用ホース側溝を新設
- 2月 8日 ホテルニュージャパン火災(死者33名、負傷者34名)
- 2月 9日 羽田沖日航機墜落事故(死者24名、負傷者149名)

【昭和58年】

- 2月 1日 本署に広報車を配置(秋田トヨタ株式会社より寄贈)
- 3月15日 本署に大型化学消防車等三点セットを配置
- 3月23日 組合職員定数条例の一部改正が可決され10名増員(計112名 実員106名)
- 6月10日 本署広報車を更新
- 6月28日 本署に防災車を配置
- 9月 1日 本署広報車を更新(日本消防協会より寄贈)
- 9月16日 天王町追分地区の119番専用回線をマルチ方式に変更
- 10月21日 消防本部・消防署新庁舎起工式
 - 5月26日 日本海中部地震 M7.7 (死者104名)

【昭和59年】

- 3月27日 消防本部・消防署新庁舎に移転し業務開始
- 4月 1日 職員3名採用(実員109名)
- 4月 1日 民間防火組織強化を目的に男鹿地区防火委員会が発足
- 4月11日 消防本部・消防署新庁舎落成式
- 8月25日 本署に広報車を配置(田仲自動車株式会社より寄贈)
- 10月31日 北分署救急自動車を更新(山之内製薬(株)より寄贈)
- 11月16日 東京世田谷電話局ケーブル火災(約8万9千回線途絶)

【昭和60年】

- 4月 1日 職員5名採用(実員112名)
- 10月21日 本署消防ポンプ自動車を更新(日本損害保険協会より寄贈)

8月12日 御巣鷹山日航機墜落事故(死者520名、負傷者4名)

【昭和61年】

- 4月 1日 職員1名採用(実員112名)
- 5月 6日 消防テレホンサービス業務開始
- 7月 7日 第39回秋田県消防大会を男鹿市で開催

【昭和62年】

- 3月 1日 消防署庁舎前に泡原液タンク (30KL) が完成
- 4月 1日 職員5名採用(実員112名)

【昭和63年】

- 3月18日 若美分署救急自動車を更新(日本損害保険協会より寄贈)
- 9月 1日 第26回秋田県総合防災訓練を船川地区で開催
- 12月21日 北分署消防ポンプ自動車を更新

【平成 元 年】

- 4月 1日 職員4名採用(実員112名)
- 7月12日 ファクシミリを導入
- 8月10日 本署に第2指揮車(4WD)を配置

昭和64年1月7日昭和天皇崩御 1月8日「平成」に改元

【平成 2 年】

- 3月16日 北分署新庁舎に移転仮運用開始
- 3月28日 本署救急自動車を更新(日本損害保険協会より寄贈)
- 5月10日 第27回全国消防長会危険物委員会を男鹿市で開催
- 6月 1日 地図検索装置支援パソコンを導入
- 7月30日 本署第1指揮車を更新
- 11月17日 雲仙普賢岳噴火

【平成 3 年】

- 2月21日 若美分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
- 4月 1日 職員5名採用(実員111名)
- 7月26日 本署第1広報車を更新(4WD)
- 10月31日 男鹿市防災行政無線遠隔制御装置設置に伴い通信指令室を増築
- 12月24日 天王分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新

【平成 4 年】

11月20日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(本署)

【平成 5 年】

- 1月29日 天王分署救急自動車を更新(日本自動車工業会より寄贈)
- 2月12日 本署に救助工作車(救助艇付)を配置
- 3月16日 職員製作によるミニ消防車、ミニ救急車完成
- 4月 1日 職員2名採用(実員112名)
- 8月 6日 東分署及び大潟分署にそれぞれ広報車(軽自動車)を配置
- 9月30日 大潟分署救急自動車を更新
- 11月 1日 消防音楽隊(隊員23名)を編成し活動を開始
- 12月27日 東分署新庁舎に移転し業務開始
- 12月28日 組合職員定数条例の一部改正が可決され8名増員(計120名、 実員112名)

7月12日 北海道南西沖地震 M7.8 (死者202名、行方不明者28名)

【平成 6 年】

- 1月10日 東分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
- 2月21日 東分署に救急自動車を配置し救急業務開始(秋田県共済農業協同組合連 合会より寄贈)
- 3月 1日 当組合発足20周年記念誌「組合消防20年の歩み」を発行
- 3月25日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(天王分署、若美分署)
- 4月 1日 職員8名採用(実員120名)
- 4月 1日 応急手当の普及啓発を図るため、応急手当指導員1名を認定
- 6月 1日 水難救助隊を編成配置
- 6月 1日 応急手当指導員3名を認定(計4名)
- 7月27日 職員製作のジャンボ防火ちょうちん2基完成
- 7月29日 本署資機材搬送車をクレーン付トラックに更新
- 10月 3日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(北分署、大潟分署)
- 10月13日 大潟村消防団が、第14回全国消防操法大会ポンプ車の部で準優勝
- 12月 1日 秋田県広域消防相互応援協定を締結(17消防本部)
- 4月26日 名古屋空港中華航空機墜落事故(死者264名、重傷者7名)

【平成 7 年】

- 2月28日 本署に防災普及車を配置
- 3月20日 大潟分署新庁舎に移転し業務開始
- 4月 1日 職員の勤務時間見直しにより40時間勤務体制を実施
- 4月27日 救急救命士1名合格
- 4月28日 応急手当指導員14名を認定(計18名)
- 5月25日 消防職員意見発表全国大会に出場
- 6月 6日 秋田国家石油備蓄基地地中タンク貯蔵所 (TK-11、12) の完成検 査を実施、基地内全危険物施設の工事が完了
- 7月27日 全国消防長会東北支部消防署長会議を当地区にて開催
- 8月29日 大潟分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新 (日本損害 保険協会より寄贈)
- 9月 5日 若美分署広報車を更新(日本消防協会より寄贈)
- 11月22日 救急救命士1名合格(累計2名)
- 11月24日 北分署に広報車(4WD)を配置
 - 1月17日 阪神大震災(死者6,434名、行方不明者3名)
 - 3月20日 東京地下鉄サリン事件(死者13名、被害者6,000人超)

【平成 8 年】

- 1月 5日 天王分署ホース架を更新
- 1月31日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(東分署)
- 2月 9日 本署消防ポンプ自動車(4WD)を更新
- 2月20日 北分署救急自動車を更新(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 3月29日 情報処理統計調査用パソコン2台導入
- 4月 1日 職員2名採用(実員120名)
- 8月28日 日本消防協会平成8年度防災用車両等資機材交付式を当地区で開催
- 10月 1日 消防職員委員会発足
- 11月19日 救急救命士1名合格(累計3名)

12月 6日 長野県蒲原沢土石流災害(死者14名)緊急消防援助隊初出動

【平成 9 年】

- 1月31日 第1回男鹿地区消防一部事務組合消防職員委員会開会
- 2月24日 本署化学消防車を更新
- 3月24日 組合職員定数条例の一部改正が可決され13名増員(計133名、 実員119名)
- 4月 1日 職員8名採用(実員127名)
- 4月 1日 財務会計システム導入
- 4月 1日 救急業務高度化推進檢討委員会設置
- 10月 1日 職員6名採用(実員133名)
- 12月 3日 救急救命士1名合格(累計4名)

【平成10年】

- 1月29日 本署救急自動車を高規格救急自動車(4WD)に更新
- 2月24日 天王南分署に消防ポンプ自動車を配置
- 3月10日 若美分署救急自動車を更新
- 3月16日 天王南分署に広報車を配置
- 3月16日 天王分署広報車を更新
- 3月20日 天王南分署に救急自動車を配置(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 3月20日 組合職員定数条例の一部改正を可決(計149名)
- 4月 1日 職員4名採用(実員137名)
- 4月 1日 天王南分署を開署し消防業務開始
- 4月 1日 本署高規格救急自動車の運用開始
- 11月12日 救急救命士1名合格(累計5名)
- 12月25日 組合職員定数条例の一部改正を可決(計150名)

【平成11年】

- 4月 1日 消防緊急通信指令施設を更新
- 4月 1日 職員7名採用(実員142名)
- 4月 1日 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を派遣
- 9月10日 若美分署ホース架建設工事及び庁舎改修工事実施
- 10月16日 秋田県救急隊員セミナーを当地区で開催
- 11月 5日 本署第2指揮車を更新

【平成12年】

- 4月 1日 職員5名採用(実員144名)
- 4月 1日 秋田県総合防災情報システムの運用を開始
- 5月22日 救急救命士1名合格(累計6名)
- 8月10日 天王分署庁舎改修工事実施
- 11月21日 救急救命士1名合格(累計7名)

【平成13年】

- 4月 1日 職員7名採用(実員150名)
- 6月20日 本署第1広報車を更新
- 7月13日 マンホール救助器具を導入(本署)
- 11月27日 救急救命士1名合格(累計8名)

- 9月 1日 新宿歌舞伎町「明星56ビル」火災(44名死亡)

【平成14年】

- 3月 1日 消防庁よりテロ対応資機材(防毒マスク21式)の貸与を受け、各救急 車に配備
- 3月19日 天王分署庁舎裏擁壁工事実施
- 3月28日 消防無線不感地帯解消のため衛星携帯電話を2台導入
- 7月 1日 地球温暖化対策実行計画策定
- 10月24日 大潟村消防団が第18回全国消防操法大会ポンプ車の部で優勝
- 11月25日 救急救命士1名合格(累計9名)
- 4月26日 新宿歌舞伎町ビル火災の教訓をふまえ28年ぶりに消防法を大改正

【平成15年】

- 4月 1日 職員2名採用(実員150名)
- 4月 4日 救助用水上オートバイを配置(本署)
- 9月28日 出光興産㈱北海道製油所(北海道苫小牧市)特定屋外タンク(ナフサ)
 - ~29日 の全面火災に緊急消防援助隊として3点セット(大型高所放水車、大型 化学消防車、泡原液搬送車)が出動
- 10月31日 天王分署救急自動車を高規格救急自動車(4WD)に更新
- 11月14日 救急救命士1名合格(累計10名)
- 12月25日 組合消防発足30周年記念誌を発行
 - 9月26日 十勝沖地震 M8.0(負傷者601名)
 - 9月26日 出光興産(株)北海道製油所特定屋外タンク貯蔵所全面火災

【平成16年】

- 2月13日 東分署2日型救急自動車を更新
- 2月13日 本署大型化学消防車を更新
- 4月 1日 職員2名採用(実員149名)
- 4月 1日 大型高所放水車、大型化学消防車、泡原液搬送車、化学消防車、天王 救急車を緊急消防援助隊に登録
- 11月24日 大潟分署2B型救急自動車を更新
- 12月 6日 救急救命士1名合格(累計11名)
- 12月24日 本署第1指揮車を更新
- 10月23日 新潟県中越地震 M6.8 (死者68名、負傷者4,805名)
- 12月26日 スマトラ沖地震 M9.1 (死者・行方不明者 約225,000名)

【平成17年】

- 2月 8日 本署大型高所放水車を更新
- 3月22日 市町村合併(旧男鹿市・旧若美町が合併し男鹿市、旧天王町・旧昭和 町・旧飯田川町が合併し潟上市)
- 3月24日 秋田県広域消防相互応援協定に基づき大型高所放水車及び大型化学消 防車が、日本大昭和板紙東北株式会社(秋田市向浜)カットタイヤビ ン火災に出動
- 4月 1日 職員2名採用(実員149名)
- 4月21日 自動体外式除細動器講習を開催(職員52名受講)
- 4月28日 自動体外式除細動器講習を開催(職員54名受講)

- 11月11日 若美分署救急自動車を高規格救急自動車(4WD)に更新
- 12月 5日 救急救命士1名合格(累計12名)
- 12月26日 本署泡原液搬送車を更新
 - 4月25日 尼崎JR福知山線脱線事故(死者107名、負傷者562名)
 - 8月29日 米国ハリケーン「カトリーナ」被害

(死者1,836名〔8/23~8/31まで〕、行方不明者705名)

【平成18年】

- 4月 1日 消防本部に予防課を新設
- 4月 1日 職員3名採用(実員150名)
- 4月 1日 若美救急車を緊急消防援助隊に登録
- 7月 6日 本署及び各分署冷房設備設置工事完成
- 9月29日 救急高度化資機材を導入(東分署)

【平成19年】

- 3月 8日 救急救命士による薬剤投与開始
- 4月 1日 職員6名採用(実員150名)
- 4月 1日 北分署消防ポンプ自動車を緊急消防援助隊に登録
- 4月13日 患者等搬送事業者第1号を認定
- 4月20日 救急救命士1名合格(累計13名)
- 9月 4日 北分署救急自動車を高規格準拠型救急自動車(4WD)に更新
- 9月29日~10月9日 秋田わか杉国体開催

【平成20年】

- 4月 1日 職員6名採用(実員152名)
- 4月10日 救急救命士1名合格(累計14名)
- 11月11日 本署高規格救急自動車(4WD)を更新
- 12月10日 北分署消防ポンプ自動車(4WD)を更新
 - 6月14日 岩手·宮城内陸地震 M7.2 (死者17名、行方不明者6名)

緊急消防援助隊出動

7月24日 岩手県沿岸北部地震 M6.8 (死者1名、負傷者207名)

緊急消防援助隊出動

【平成21年】

- 2月19日 防災普及車を緊急自動車に艤装
- 3月18日 資機材搬送車を緊急自動車に艤装
- 3月31日 防災普及車を災害対策車へ名称変更
- 3月31日 本署救急車、災害対策車を緊急消防援助隊に登録し、天王救急車を抹消
- 4月 1日 職員6名(うち、救急救命士1名・女性職員1名)採用(実員153名)
- 4月10日 救急救命士1名合格(累計16名)
- 7月 3日 本署水上オートバイを更新

【平成22年】

- 2月 1日 本署救助工作車を更新 (Ⅱ型・4WD)
- 4月 1日 職員7名採用(実員153名)
- 4月 1日 救助工作車を緊急消防援助隊に登録
- 4月13日 救急救命士2名合格(累計18名)
- 7月30日 大潟分署広報車を更新
- 11月16日 天王南分署救急車を高規格準拠型救急自動車(4WD)に更新

12月24日 気象観測装置を更新

【平成23年】

- 4月 1日 職員8名採用(実員148名)
- 4月12日 救急救命士2名合格(累計20名)
- 12月 9日 本署高所放水車オーバーホール完了
 - 3月11日 東日本大震災 M9.0 (死者19,666名、行方不明者2,525名、 負傷者6,157名。令和3年3月1日現在) 緊急消防援助隊出動(岩手県、宮城県合計延べ16部隊50名)

【平成24年】

- 2月24日 北分署及び天王南分署広報車(4WD)2台を更新
- 3月14日 若美分署消防ポンプ自動車(4WD)を更新
- 4月 1日 職員7名採用(実員149名)
- 4月10日 救急救命士2名合格(累計22名)
- 10月26日 若美分署広報車(4WD)を更新
- 11月22日 天王分署高規格救急車を更新(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)

【平成25年】

- 2月28日 天王分署水槽付消防ポンプ車(4WD)を更新
- 4月 1日 職員5名採用(実員149名)
- 4月 1日 特別救助隊発足
- 4月 8日 救急救命士2名合格(累計24名)
- 6月29日 第66回秋田県消防大会を男鹿市で開催

【平成26年】

- 2月26日 通信指令室增築
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計26名)
- 4月 1日 救急救命士の処置拡大に伴い、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路 確保及び低血糖症例へのブドウ糖溶液投与を開始
- 7月 1日 高機能消防指令システム運用開始
- 8月 7日 東分署広報車(4WD)を更新
- 10月20日 東分署救急車を高規格準拠型救急自動車(4WD)に更新

【平成27年】

- 2月25日 東分署消防ポンプ自動車を更新 (CD-I型・4WD)
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計28名)
- 4月 1日 職員5名採用(実員149名)
- 4月 1日 消防救急デジタル無線運用開始
- 9月 3日 天王分署広報車(4WD)を更新
- 10月19日 大潟分署救急自動車を高規格準拠型救急自動車(4WD)に更新

【平成28年】

- 2月25日 大潟分署水槽付消防ポンプ自動車を更新 (I-B型・4WD)
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計30名)
- 4月 1日 職員4名採用(実員148名)
 - 職員再任用制度が開始され、2名を再任用
- 9月 9日 本署第1広報車を更新
- 10月 3日 若美分署高規格救急自動車(4WD)を更新
- 10月19日 本署第2指揮車を更新

- 4月14日 熊本地震 M6.5
- 4月16日 熊本地震 M7.3

(死者273名、負傷者2,809名 平成31年4月12日現在)

【平成29年】

- 2月27日 本署消防ポンプ自動車を更新 (CD-I型・4WD)
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者32名、在席有資格者30名)
- 4月 1日 職員7名(うち救急救命士1名)採用(実員149名)

【平成30年】

- 2月 6日 災害対策車を更新
- 3月16日 本署化学消防ポンプ自動車を更新(化学Ⅱ型・4WD)
- 3月19日 本署資機材搬送車を更新
- 3月22日 本署高所放水車オーバーホール完了
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者35名、在席有資格者33名)
- 4月 1日 職員4名採用(実員148名)
- 11月15日 北分署高規格救急自動車(4WD)を更新

【平成31年】

- 2月25日 天王南分署消防ポンプ自動車を更新 (CD-I型・4WD)
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者37名、在席有資格者35名)
- 4月 1日 職員5名採用(実員147名)

【令和 元 年】

- 5月 1日 「平成」から「令和」に改元
- 10月13日 令和元年台風第19号による災害 緊急消防援助隊出動(宮城県丸森町)

【令和 2 年】

- 3月16日 本署高規格救急自動車(4WD)を更新
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者39名、在席有資格者37名)
- 3月31日 特別救助隊廃止
- 4月 1日 組織改編(通信指令室を通信指令課に名称変更及び救急課を新設)
- 4月 1日 職員14名採用(実員150名) 5名再任用
- 4月14日 秋田県消防操法大会中止
- 4月17日 消防救助技術秋田県大会(水上・陸上)中止
- 4月16日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言を全国に拡大

【令和 3 年】

- 3月19日 本署第1指揮車を更新
- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者41名、在席有資格者37名)
- 4月 1日 職員4名採用(実員149名)

5名再任用

- 5月24日 秋田県消防操法大会中止
- 10月 1日 音楽隊廃止

【令和 4 年】

- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者43名、在席有資格者38名)
- 4月 1日 組織改編(庶務係を庶務訓練担当に名称変更及び本署に指揮統制班、車 両資機材整備担当、救急担当、予防担当を新設)

- 4月 1日 職員3名採用(実員148名) 6名再任用
- 11月25日 天王南分署高規格救急自動車(4WD)を更新

【令和 5 年】

- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者45名、在席有資格者40名)
- 4月 1日 職員 4名採用(実員 150名) 7名再任用
- 10月27日 総務省消防庁から緊急消防援助隊無償使用車両「小型救助車」の貸与を受け本署に配備
- 12月11日 天王分署高規格救急自動車(4WD)を更新

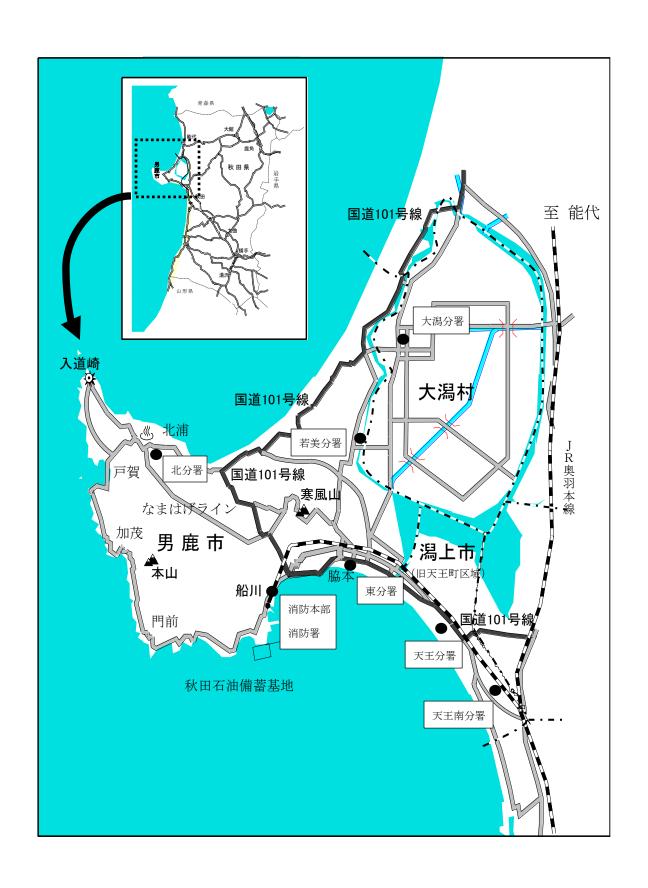
【令和 6 年】

- 1月 1日 能登半島地震 M7.6
- 3月 5日 組合消防50周年記念誌

「50th Anniversary Magazine ~これまでの軌跡から未来へ~」を発行

- 3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者47名、在席有資格者42名)
- 4月 1日 職員2名定年延長(実員149名) 7名再任用

組合の位置・管轄区域・消防本部等の配置図



管轄面積・人口・世帯数

R 6. 4. 1

区 分市 村 別	面積	人口	世帯数
合 計	452.61Km²	48,168人	23,092世帯
男 鹿 市	2 4 1. 0 9 K m²	23,779人	12,301世帯
潟 上 市 (旧天王町区域)	41.41Km²	21,493人	9,699世帯
大 潟 村	170.11Km²	2,896人	1,092世帯

資料:構成市村

消防本部等の所在地

R6.4.1

名		称	所	在	地	電	話	番	号	郵便番号
消	防本	部	男鹿市船川港船	川字海岸通	192号12-7	FAX		(23) 3 (24) 4		010-0511
消	防	署	男鹿市船川港船	川字海岸通	192号12-7	FAX		(23) 3 (22) 0		010-0511
北	分	署	男鹿市北浦北浦	前字種田 69∹	3		0185	(33) 3	011	010-0683
東	分	署	男鹿市脇本脇本	字上谷地 1:	30-1		0185	(25) 2	119	010-0342
若	美 分	署	男鹿市鵜木字下	湯端 212			0185	(46)3	119	010-0421
天	王 分	署	潟上市天王字蒲	育沼 99-5			018(878) 3	434	010-0201
天	王南分	署	潟上市天王字北	ご野 1−18			018(872) 1	119	010-0201
大	潟 分	署	南秋田郡大潟村		2-2		0185	(45)2	560	010-0442

消防庁舎の現況

【消防本部・本署】

鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造3階建

建築面積 1,280.558 m²

延床面積 1,946.495 m²

敷地面積 2,611.920 ㎡

建築年月日 昭和59年3月15日

增築年月日 平成 26 年 2 月 26 日

備 考訓練塔



【北 分 署】

鉄骨造平屋建

建築面積 355.111 ㎡

延床面積 367.567 ㎡

敷地面積 1,342.090 ㎡

建築年月日 平成2年3月22日

備 考訓練塔



【東 分 署】

鉄骨造平屋建

建築面積 399.835 m²

延床面積 445.780 ㎡

敷地面積 1,986.240 ㎡

建築年月日 平成5年12月22日

備 考 訓練塔·副訓練塔



【天 王 分 署】

鉄骨造一部2階建

建築面積 250.540 ㎡ 延床面積 318.600 ㎡ 敷地面積 1,699.975 ㎡

建築年月日 昭和49年3月30日

備 考 ホース架



【天王南分署】

鉄骨造平屋建

建築面積 425.050 ㎡ 延床面積 464.910 ㎡ 敷地面積 3,305.000 ㎡

建築年月日 平成10年3月20日

備 考 ホース架



【若美分署】

鉄骨造一部2階建

建築面積 206.080 ㎡ 延床面積 274.140 ㎡ 敷地面積 5,224.050 ㎡

建築年月日 昭和49年3月30日

備 考 ホース架



【大潟分署】

鉄骨造平屋建

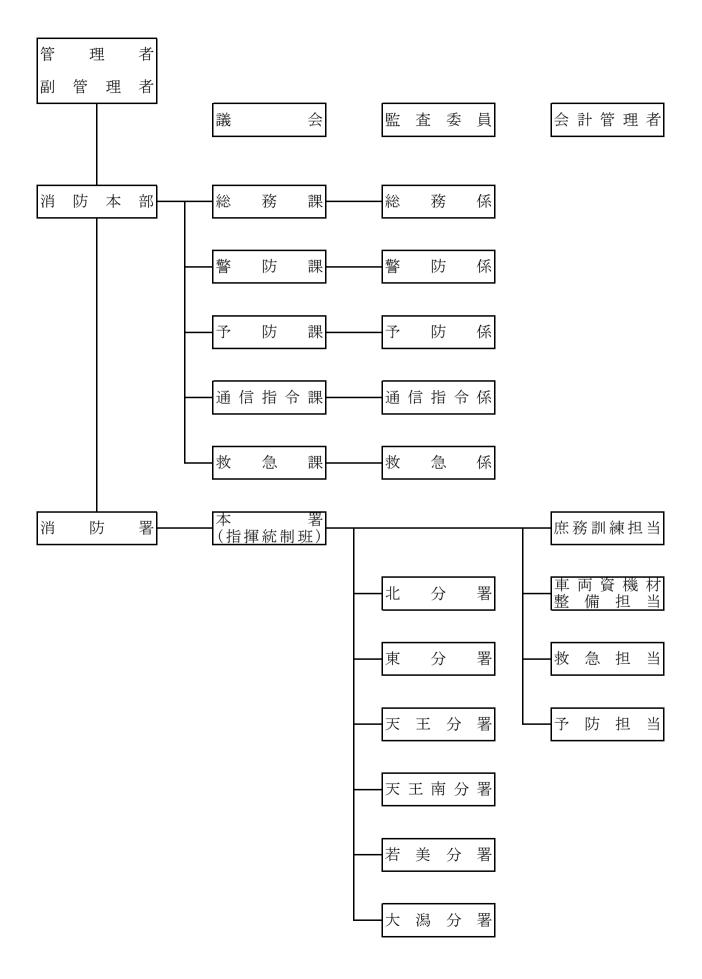
建築面積 394.130 ㎡ 延床面積 454.540 ㎡ 敷地面積 1,639.690 ㎡

建築年月日 平成7年3月20日

備 考訓練塔



消防組織図



消防本部事務分掌

【総務課】

- 1.組織機構に関すること。
- 2. 職員の人事及び給与に関すること。
- 3. 令達及び例規に関すること。
- 4. 職員の福利厚生、教養研修、安全衛生、 公務災害補償関係に関すること。
- 5. 文書及び物品の受発に関すること。
- 6. 公印の管理に関すること。
- 7. 組合議会に関すること。
- 8. 予算及び経理に関すること。
- 9. 消防職員委員会に関すること。
- 10. 消防長会及び全国消防協会に関すること。

- 11. 組合構成市村との連絡に関すること。
- 12. 陳情、請願に関すること。
- 13. 渉外、儀式に関すること。
- 14. 服務規律に関すること。
- 15. 庁舎(分署を含む)及び財産に関すること。
- 16.機械器具の維持管理に関すること。
- 17. 物品購入、被服品の貸与等に関すること。
- 18. 設備台帳に関すること。
- 19. 電算に関すること。
- 20. その他、他の係に属しないこと。

【警防課】

- 1. 消防計画の策定に関すること。
- 2. 相互応援に関すること。
- 3. 統計、年報の作成に関すること。
- 4. 消防部隊運用計画の策定に関すること。
- 5. 消防力の配備計画に関すること。
- 6. 消防関係機関との連絡調整に関すること。
- 7. 緊急消防援助隊等に関すること。
- 8. 災害の調査及び報告に関すること。
- 9. 日本消防協会(秋田県消防協会)に関すること。

【予 防 課】

- 1. 建築同意事務に関すること。
- 2. 予防クラブ育成に関すること。
- 3. 予防対策の企画立案及び総合調整に関すること。
- 4. 危険物の規制に関すること。
- 5. 危険物事故等の原因調査及び報告に関すること。
- 6. 予防規程の認可に関すること。
- 7. 消防用設備等の規制に関すること。

- 8. 火災原因及び損害調査に関すること。
- 9. 罹災証明に関すること。
- 10. 違反防火対象物の処理に関すること。
- 11. 火災予防関係例規の制定及び改廃に関すること。
- 12. 予防広報に関すること。
- 13. 防炎規制に関すること。

【通信指令課】

- 1. 災害の受付及び出動指令の伝達に関すること。
- 2. 通信施設の整備保全に関すること。
- 3. 火災、気象情報の収受連絡に関すること。
- 4. 電話の交換及び放送の運用に関すること。
- 5. 災害時における防災関係機関との連絡に関すること。
- 6. 通信業務資料の記録の整備保存に関すること。
- 7. 無線資格者の教養訓練に関すること。
- 8. 通信統制に関すること。
- 9. その他、通信に関すること。

【救急課】

- 1. メディカルコントロール協議会等に関す ること。
- 2. 救急医療機関との連絡調整に関するこ
- 3. 救急救命士及び救急隊員の教育に関する こと。
- 4. 救急の搬送証明等に関すること。
- 5. 患者等搬送事業に関すること。
- 6. 救急統計に関すること。
- 7. ドクターヘリに関すること。

消防署(指揮統制班)事務分掌

【庶務訓練担当】

- 1. 行事及び会議に関すること。
- 2. 文書の受発に関すること。
- 3. 福利厚生に関すること。
- 4. 勤務割に関すること。
- 5. 来客の応接に関すること。
- 6. 関係機関及び団体との連絡に関すること。 13. 安全運転管理に関すること。
- 7. 消防、救助に関すること。

- 8. 訓練に関すること。
- 9. 機関員の教養に関すること。
- 10. 消防教養訓練に関すること。
- 11. 非常警備に関すること。
- 12. 消防広報に関すること。
- 14. その他、他の担当に属しないこと。

【車両資機材整備担当】

- 1. 物品の受発に関すること。
- 2. 機械器具の整備に関すること。
- 3.機械関係燃料等に関すること。
- 4. 消防水利に関すること。

- 5. 消防車両等の更新に関すること。
- 6. 消防機械器具の改善、研究に関すること。
- 7. 庁舎等の付属施設整備の保守管理に関す ること。

【救急担当】

- 1. 救急資機材の維持管理に関すること。
- 2. 応急手当の普及啓発に関すること。
- 3. 救急活動記録に関すること。

【予防担当】

- 1. 防火管理者に関すること。
- 2. 査察に関すること。

- 3. 防火対象物に関すること。
- 4. 催物開催等に関すること。

令 和 6 年 度 当 初 予 算

歳 入 (単位:千円)

	本年	度	前年	度	
款	予算額	構成比	予算額	構成比	増減
	1 37 100	(%)	1 34.0%	(%)	
1 分担金及び負担金	1, 404, 043	89.6	1, 395, 604	97. 0	8, 439
2 使用料及び手数料	11, 036	0.7	11, 036	0.8	0
3 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
4 諸収入	7, 450	0.5	6, 943	0.5	507
5 組合債	144, 500	9. 2	25, 100	1.7	119, 400
歳入合計	1, 567, 030	100.0	1, 438, 684	100.0	128, 346

歳 出 (単位:千円)

		本	年	度	前	年	度	
	款	予算额	首	構成比	予算額		構成比	増減
		1 34.10	~	(%)	7 77 17		(%)	
1	議会費		271	0.0	1,	735	0. 1	$\triangle 1,464$
2	総務費	1	61, 289	10. 3	162,	381	11.3	△1, 092
3	消防費	1, 3	48, 273	86. 1	1, 160,	408	80.7	187, 865
4	公債費		56, 897	3. 6	113,	860	7. 9	△56, 963
5	予備費		300	0.0		300	0.0	0
	歳出合計	1,5	67, 030	100.0	1, 438,	684	100.0	128, 346

職員配置状況

R 6. 4. 1

								K 6	. 4. 1
所属	階級	計	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監
	計	150	24	8	26	50	34	7	1
消	消防長	1							1
	次 長	1						※ 1	
防	総務課	9	1		1	4	2	1	
	警 防 課	5	1		1	1	1	1	
本	予防課	7	1		1	2	2	1	
	通 信 指 令 課	10	1	1	1	3	3	1	
部	救 急 課	5			2	1	1	1	
防災航空	医隊へ派遣	1				1			
男 鹿 市	i へ 派 遣	1				1			
消	署長	1						1	
	本署	25	9	1	2	6	7		
	北分署	14	2	1	2	6	3		
17 -1-	東分署	14	1	2	3	5	3		
防	天王分署	14	2	1	3	5	3		
	天王南分署	14	2		4	5	3		
	若美分署	14	2	1	3	5	3		
署	大潟分署	14	2	1	3	5	3		

※は男鹿市からの派遣職員

階級別勤続年数別職員数

R 6. 4. 1

	-						R 6.	
階級別	≟ 1.	消 防	副 士	士	司	司	司	消 防
勤続年数	計	士	長	長	令 補	令	令 長	監
計	150	24	8		50	34	7	1
1年未満	100							-
$1 \sim 2$	5	4					※ 1	
$2 \sim 3$	3	3					× -	
$3 \sim 4$	4	4						
$4 \sim 5$	13	13						
5 ~ 6	4	10	4					
$6 \sim 7$	4		3	1				
7 ~ 8	4		1	3				
8 ~ 9	2			2				
$9 \sim 10$	4			4				
$10 \sim 11$				1				
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	5			5				
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	6			6				
$\frac{12}{13} \sim 14$	7			3	4			
$13 \sim 14$ $14 \sim 15$	7			2	5			
$\frac{14 - 13}{15 \sim 16}$	6				6			
$\frac{15 \sim 16}{16 \sim 17}$								
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	5				4 5			
18 ~ 19	3				3			
$19 \sim 20$	2 2				2			
20 ~ 21					2			
21 ~ 22	2				2			
22 ~ 23								
23 ~ 24	7				7			
24 ~ 25	4				4			
25 ~ 26	7				3	4		
26 ~ 27	8				1	7		
27 ~ 28	7				2	5		
28 ~ 29	2					2		
29 ~ 30								
30 ~ 31	7					7		
31 ~ 32	2					2		
32 ~ 33								
33 ~ 34	3					2	1	
34 ~ 35								
35 ~ 36	4					1	3	
36 ~ 37								
37 ~ 38	4					3		1
38 ~ 39	1						1	
39 ~ 40	1						1	
40 ~ 41	1					1		
41 ~ 42								
平均勤続年数	17. 3	3. 1	5. 6	10. 5	18. 9	29. 3	30. 9	37. 0

※は男鹿市からの派遣職員

R 6. 4. 1

<u></u>								. 4. 1
階級別	計	消 防	副 士	士	司 令	司	司令長	消 防 監
年齢		士	長	長	補	令		監
計	150	24	8	26	50	34	7	1
18歳								
19歳	1	1						
20歳	3	3						
21歳	4	4						
22歳	6	6						
23歳	3	2	1					
24歳	4	1	3					
25歳	3	2		1				
26歳	3	2		1				
27歳	3	1		2				
28歳	3	1		2				
29歳	8	1	3	4				
30歳	5		1	4				
3 1 歳	4			4				
3 2 歳	1			1				
3 3 歳	5			4	1			
3 4 歳	5			2	3			
35歳	5			1	4			
36歳	4				4			
37歳	3				3			
38歳	4				4			
39歳	6				6			
40歳	4				4			
41歳								
42歳	4				4			
43歳	2				2			
44歳	4				4			
45歳	4				3	1		
46歳	4				4			
47歳	6				4	2		
48歳	8					8		
49歳	6					6		
5 0 歳	2					2		
5 1 歳	2					2		
5 2 歳	2					2		
5 3 歳	2					1	1	
5 4 歳	2					2		
5 5 歳	3			<u> </u>		3		<u> </u>
5 6 歳	2					1	1	1
5 7歳	2					1	1	
5 8 歳	4					1	× 4	
5 9 歳	2					1	<u>∧ 1</u>	1
60歳	2					2		1
平均年齢	38. 4	23. 0	26. 5	30. 3	40. 3		56. 9	58.0
「今十国」	JU, 1	20. V	20. 0		40. 3			

※うち1人は男鹿市からの派遣職員

消防学校等入校状况

R 6. 4. 1

					40														Кΰ	. 4	. 1
	\	年	E 度別		48 年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
				計	19	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
教育	幾関	等			年度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度
	上	級幹音	部 科	4	1			1	1	1											
	幹	部	科	3									1							1	1
消	予	防	科	6	5		1														
防	危	険 物	科	3	2							1									
大	火	災調	査 科	1											1						
学校	救		—— 科	5	5																
	警	 防	科	4	3	1															
	救	助	 科		1						1						1				
		命東京研修		45	14	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
					14	1		۷	۷	۷											
/百/	l	命士養成石		4								1		1		1				1	
	特	別 教		211	90	5	6	6	6	6	6		7		11	11	14	5	8	7	7
	幹	部教育	育 科	38	9	1	1	1	2	1	1	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2
秋	初	任教育	育 科	200	112	6	6	7	8	7	5		4	4	7	4	5	14	4	3	4
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	予	防査	察 科	40	27	1		1		1		5		2		1		1		1	
県消	危	険 物	科	16	5		1		1		1		4		1		1		1		1
防防	警	防	科	46	22	1	1	1	1	1	1	5	4	2	1	1	1	1	1	1	1
学	火	災調	査 科	44	21	1	1	1	1	1	1	4	4	2	1	1	1	1	1	1	1
校	特	殊 災 智	害 科	22		1	1	1	1	1	1	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1
	救	急	科	228	129	5	8	8	9	7	8	7	4	4	4	6	4	8	10	4	3
	救	助	科	45	16		1	1	1	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2

応援協定等の状況

協定等の名称	協定年月日	業務内容	協定先機関の名称
船舶火災の消火に関する秋田海 上保安部と男鹿地区消防本部と の業務協定	昭和 44 年 11 月 1 日	船舶火災	秋田海上保安部
船舶からの流出油事故対策に関 する覚書	昭和 47 年 8 月 17 日	流出油事故	秋田海上保安部
秋田県沿岸排出油等防除協議会	平成6年7月13日	海洋汚染及び 海上災害防止	秋 田 海 上 保 安 部 協 議 会 会 員
秋田県消防防災へリコプター応 援協定	平成 11 年 4 月 1 日	広域消防業務	秋田県下消防本部
船川地区における大規模火災等 の消火に関する応援協定	平成 17 年 3 月 10 日	大規模火災	ENEOS 男鹿株式会社 (旧株式会社男鹿テクノ)
消防相互応援協定	平成 17 年 3 月 22 日	消防相互応援	湖東地区行政一部事務組合
鉄道災害発生時における消防活 動に関する協定	平成 20 年 9 月 17 日	鉄 道 災 害	JR 東日本旅客鉄道㈱ 秋 田 支 社 盛 岡 支 社
災害時における相互協力に関す る協定	平成 23 年 12 月 27 日	相互協力協定	男 鹿 市 男 鹿 警 察 署
エボラ出血熱の患者の移送に係 る協定	平成 28 年 12 月 1 日	感染症移送	秋田県健康福祉部長
秋田県広域消防相互応援協定	平成 29 年 3 月 27 日	広域消防業務	秋田県下消防本部

緊急消防援助隊の登録状況

登 録 年 月 日			登	録	車	両		
	大	型	高	所	放	水	車	
	大	型	化	学	消	防	車	
	泡	原	液	搬	L C	送	車	
	化	学 消	防	ポ ン	プ	自 動	車	
令和 6 年 4 月 1 日	高	規 柞	各 救	急	自	動	車	(2台)
令和 6 年 4 月 1 日	救	助		工	作	Ē	車	
	消	防	ポ ン	プ	自	動	車	
	災	害		対	第	į	車	
	資	機	材	搬	L Č	送	車	
	小	型		救	助	J	車	

施 設



大潟富士

一 目 統計

R 6. 4. 1 消防ポンプ自動車 化学消防ポンプ自動車 1 台 救助工作車 1 台 大型高所放水車 1 台 大型化学消防車 1 台 泡原液搬送車 1 台 救急自動車(予備車含む) 8 台 (うち高規格運用6台) 消 防 車 両 指 揮 車 1 台 広 報 車 9 台 災害対策車 1 台 資機材搬送車 台 水難救助車 台 1 救命ボート 1 艇 救助用水上オートバイ 1 艇 小型救助車 台 消 火 薬 剤 水成膜泡消火薬剤 11.16 kl 1 1 9 番 回 線 数 回線 (うち NET 1 1 9 回線 回線) 1 1 1 9 番等受信件数 3,687 件 月 平 均 307.25 件 地 局 無線通信施 設 移 動 局 7 9 局

R6. 4. 1

_							
署 別	 車 両 種 類 	出力 (PS)	年 式		購入額 単位(千円)	メ ー カ ー 名 等	経 過 年 数
	消防ポンプ自動車	150	2017	H29. 2.13	40, 500	日野 CD-I型 4WD	7
	化学消防ポンプ自動車	240	2018	Н30. 3.15	67, 500	日野 化学Ⅱ型 4WD	6
	救 急 自 動 車	151	2020	R2. 3.12	33, 000	トヨタ ハイメディック	4
	救 助 工 作 車	220	2010	H22. 1.25	94, 500	日野 R-Ⅱ型 4WD	14
	大型高所放水車	320	2005	H17. 2. 3	89, 040	日野 スカイアーム Σ 25	19
	大型化学消防車	300	2004	H16. 2.12	66, 990	日野 C型	20
本	泡 原 液 搬 送 車	240	2005	H17. 12. 14	31, 500	日野 最大積載容量4000L	18
	指 揮 車	163	2004	H16. 12. 22		トヨタ ランドクルーザープラド	19
	指 揮 車	160	2021	R3. 3.19		トヨタ ハイエースワゴン	3
	広 報 車	147	2016	H28. 8.26		日産 エクストレイル	7
署	広 報 車	160	2016	H28. 10. 18		トヨタ ハイエースワゴン	7
	資機材搬送車	177	2018	Н30. 3.16	19, 440	いすゞ フォワード(積)7t	6
	予 備 救 急 自 動 車	151	2010	H22. 11. 12	20, 769	トヨタ ハイメディック	13
	水 難 救 助 車	180	2004	H16. 11. 19		トヨタ グランビア	19
	救助用水上オートバイ	102	2009	H21. 6. 23		ヤマハF2L	14
	救 命 ボ ー ト	30	2022	R4. 8. 10		浜口ウレタンAU380W	1
	小 型 救 助 車	48	2023	R5. 10. 6		カワサキ (MULE)	0
北	消防ポンプ自動車	150	2008	H20.12. 9	30, 975	日野 CD-I型 4WD	15
分	救 急 自 動 車	151	2018	Н30. 11. 15	33, 156	トヨタ ハイメディック	5
署	広 報 車	109	2012	H24. 2.22		トヨタ パッソセッテ	12
東	消防ポンプ自動車	150	2015	H27. 2.18	39, 960	日野 CD-Ⅰ型 4WD	9
分署	救 急 自 動 車	151	2014	H26. 10. 16	22, 788	トヨタ ハイメディック	9
者	広 報 車	147	2014	H26. 8. 4		日産 エクストレイル	9
	消防ポンプ自動車	220	2013	H25. 2.22	60, 270	日野 水 I -B型 4WD	11
王分	救 急 自 動 車	151	2023	R5. 12. 1	34, 100	トヨタ ハイメディック	0
分 署	広 報 車	147	2015	H27. 8.28		日産 エクストレイル	8
天王	消防ポンプ自動車	150	2018	Н31. 2.15	42, 120	日野 CD-I型 4WD	5
南	救 急 自 動 車	151	2022	R4. 11.18	35, 200	トヨタ ハイメディック	1
分 署	広 報 車	109	2012	H24. 2.22		トヨタ パッソセッテ	12
-1,1-	消防ポンプ自動車	150	2012	H24. 3.12	34, 125	日野 CD-I型 4WD	12
	救 急 自 動 車	151	2016	H28. 9.26	33, 264	トヨタ ハイメディック	7
分署	広 報 車	109	2012	H24. 10. 25		トヨタ カローラフィールダー	11
有	災 害 対 策 車	175	2018	Н30. 1.29	10, 887	三菱 ローザ	6
	消防ポンプ自動車	220	2016	H28. 2.22	61, 344	日野 水 I - B型 4WD	8
潟分	救 急 自 動 車	151	2015	H27. 10. 15	24, 948	トヨタ ハイメディック	8
分署	広 報 車	109	2010	H22. 7.29		トヨタ パッソセッテ	13

R6. 4. 1

	区分	合	Ϋ́	肖火档	È	貝	宁 水 楠	描		そ	Ø	他	
地		計	小計	山	双口	小計	以 4 以 0 上 t	未 者 t	小計	プール	池沼	河川	海
合	計	1, 547	916	901	15	586	525	61	45	16	8	7	14
船川	地区	200	128	114	14	60	53	7	12	5		3	4
北浦 男鹿『 戸賀	中地区	166	89	89		71	68	3	6	1			5
浦湖湖川	地区	24	16	16		7	7		1	1			
脇本	地区	81	51	50	1	29	29		1	1			
五里台	今地区	56	27	27		28	21	7	1				1
船越	地区	105	71	71		30	24	6	4	3			1
払戸	地区	69	43	43		24	22	2	2			2	
潟 西	地区	206	103	103		94	88	6	9	2	5	1	1
天岩岩田田	地区	258	105	105		147	126	21	6	2	1	1	2
追 分	地区	256	181	181		73	66	7	2		2		
大潟	地区	126	102	102		23	21	2	1	1			

消防特殊資機材配置状況

R6. 4. 1

種 /	署別	合 計	本 署	北分署	東分署	天王	天王南	若美	大潟
1里)	かぎ付はしご	5	3			<u>分署</u> 1	分署 1	分署	分署
	二連はしご	2	3	1		1	1	1	
	三連はしご	8	1	1	1	1	1	1	1
	折りたたみはしご		4		1	1	1		1
一般救	ワイヤーはしご	1	1						
救助		1	1						
助器具	空気式救助マット	1	1						
	救助用縛帯	5	5						
	サバイバースリング	2	2						
	救命索発射銃	1	1						
	平担架	2	2						
重	油圧ジャッキ	2	2						
量 物	油圧スプレッダー	5	2		1		1		1
排 除	可搬式ウインチ	3	1		2				
器具	マット式空気ジャッキ	3	2						1
	救助用支柱器具	1	1						
	エンジンカッター	7	1	1	1	1	1	1	1
	ガス溶断器	1	1						
切 断	チェーンソー	11	4	1	1	1	1	1	2
用器具	タ゛イヤモント゛チェンソー	1	1						
具	鉄線カッター	2	2						
	空気鋸	1	1						
	油圧カッター	5	2		1		1		1
	万能斧	17	7	1	2	2	1	2	2
破	ハンマー	11	3	1	1	3	1	1	1
壊	電動ハンマー	1	1						
用器具	削岩機	1	1						
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1						
	ハンマードリル	2	2						

任	署 別 種 別		合 計	本 署	北分署	東分署	天王	天王南	若美	大潟
種	1	<u></u>		. 1	,•), () (分署	分署	分署	分署
呼 吸	空気呼吸器		46	23	4	4	4	4	3	4
保護	予備ボンベ 14.	7Mpa	6	6						
用器具		4Mpa	95	38	9	10	8	10	9	11
具	送排風機		1	1						
	耐電手袋		39	16	5	3	6	5	2	2
	耐電衣・ズボン		10	10						
隊	耐電長靴		8	2	2	4				
員保	化学防護服		19	19						
員保護用	耐熱服		6	6						
具	携帯警報器		16	8		4		4		
	防毒マスク		5	5						
	ライフジャケッ	ット	101	57	9	7	7	7	7	7
	救助用水上 オートバイ		1	1						
そ	複合型ガス等測が	定器	2	1						1
の他	救命浮環		16	9	1	1	2	1	1	1
\mathcal{O}	救命ボート		2	2						
救助	バスケット型担	旦架	4	4						
	緩降機		1	1						
具	ロープ登降機		2	2						
	マンホール救助 <i>)</i> 三脚セット	用	1	1						
照明	発電機		14	8	1	1	1	1	1	1
器具	携帯用投光器		14	8	1	1	1	1	1	1
高寒度	簡易画像探索機	幾	1	1						
器具助用	熱画像直視装置	<u> </u>	8	2	1	1	1	1	1	1

指令システム概要

高機能消防指令システム	(整備費	260,400千円)
装 置 名	数量	備考
1 指令装置		
(1) 指令台	2 台	
(2) 自動出動指定装置		_
ア制御処理装置	1式	
イ ディスプレイ	2 台	
ウ データメンテナンス装置	1 台	
エ 多目的ディスプレイ	2 台	
(3) 地図等検索装置		
ア 地図等検索装置	2 台	
イ 地図用ディスプレイ	2 台	
(4) 長時間録音装置	1 式	
(5) 指令制御装置	1式	
(6) 非常用指令設備	1 台	
(7) 業務用プリンタ	1 台	
(8) カラープリンタ	1 台	
(9) 地図作成用大判プリンタ	1 台	
(10)情報読取用スキャナー	1 台	
(11) 署所端末装置	7 式	
2表示盤		
(1) 車両運用表示盤	1 式	50インチ
(2) 支援情報表示盤	1 式	50インチ
(3) 多目的情報表示装置	1 式	50インチ
(4) 映像制御装置	1 式	
3 無線統制台		
(1) 無線統制台	1 式	
4 指令電送装置		
(1) 指令情報送信装置	1 式	
(2) 指令情報出力装置	7 式	

	100		No. de
装 置 名	数	_	備考
5 災害状況等自動案内装置	1	式	
6 順次指令装置			
(1) 指令情報送信装置	1	式	
(2) 順次指令装置(電子メール)	1	式	関係機関地図情報FAX 送信装置含む
7 音声合成装置			
(1) 音声合成装置	1	式	
8 システム監視装置		•	
(1) システム監視装置	1	式	
9 電源設備		•	
(1) 直流電源装置(48V系)	1	式	
(2) 無停電電源装置			-
ア 指令台用無停電電源装置	1	式	本部用
イ無停電電源装置	7	式	各署所用
ウ非常用発動発電機			本部指令室用
10 統合型位置情報システム	1	式	
11 119番FAX	1	台	
12 監視カメラ装置	1	式	駆込通報受信設備含む
13 支援情報システム		•	
(1) 防火対象物管理システム		式	
(2) 災害事案管理システム	1	式	
(3) 救急事案管理システム	1	式	
14 セキュリティサーバー	1	式	
15 指令用庁内放送設備	1	式	
16 構內自動電話交換機		•	
(1) 本部用構內交換機	1	式	
(2) 多機能電話機	35	台	相手先番号表示機能含む
(3) 一般電話機	20	台	
(4) IP多機能電話機	2	台	

回線構成	設置場所	計	本部•署	北	東	7:7	天王南	若美	大潟	備考
可線種別		īΤ	本部•者	-1[-	果	天王	大土用	石夫	人偽	1佣 右
	119(固定)·119(IP)	2	2							ISDN
	119(携帯)	2	2							ISDN
119用	119(障害時迂回用)	1	1							迂回用
	携帯119転送及び転送受付	1	1							ISDN
	NET119	1	1							ひかり(事務用回線併用
	指令回線	7	1	1	1	1	1	1	1	イーサネット:無線アプローチ兼用
	位置情報通知システム	2	2							ISDN
	順次指令	3	3							ISDN
10/2	市民案内	2	2							ISDN
システム用	秋田県総合防災情報システム	2	2							イーサネット&衛星携帯
ンハノム川	局線	1	1							ISDN:指令台収容
	ヘルプネット用	1	1							ISDN
	無線アプローチ回線	2	2							イーサネット:うち自営
	5GHz帯無線アクセスシステム	1	1							BWA
市村	男鹿市防災無線	1	1							専用回線
防災無線	潟上市防災無線	1	1							イーサネット
的火無冰	大潟村防災無線	1							1	イーサネット
	一般加入用	8	2	1	1	1	1	1	1	ISDN
事務用	FAX用	4	4							一般(2)、ISDN(2)
	会計システム用	2	2							ISDN、アナログ
	合 計	45	32	2	2	2	2	2	3	

_消防救急デジタル無線通信施設(整備費399,600千円)

設備	名	設置名	計	指令室 中継塔	天王 Gランド	本部 本署	北	東	天王	天王南	若美	大潟
į	地	局 (10W)	3	1	1		1					
		10W	1			1						
	車載型	5W	30			11	3	3	3	3	4	3
移		5W (アナログ)	1			1						
動	携帯型	2W	25			13	2	2	2	2	2	2
局	卓上型固定	5W(半固定)	14	2			2	2	2	2	2	2
	可搬型	5W	2	2								
	署活動系	1W	6			6						
	消防救急	無線局計	82	5	1	32	8	7	7	7	8	7

※平成26年度デジタル化完了。車載型、卓上型固定、可搬型はデュアル(防災相互連絡波実装:アナログ)

無線回線制御装置	1	1								
管理監視制御装置	1	1								
遠隔制御装置(高機能型)	1	1								
遠隔制御装置(簡易型)	2	2								
BWA無線装置	2	2								
直流電源装置	3	1	1		1					
UPS	3	1	1		1					
PDCE避雷針	2	1	1							
機器収容局舎	2	1	1							
非常用発動発電機	9	1	1		2	1	1	1	1	1
受令機	6	3		3						
主な無線関係装置計	32	15	5	3	4	1	1	1	1	1

市村防災行政無線端末	4	3				1
秋田県総合防災情報システム	1	1				
防災行政無線等計	5	4				1

令和5年 地区別覚知方法別119番等受信状況

種別	⇒ I.		1 1 9		· 的几十m 寸	町けれるフ、	4年、6月	7-0/41
地区別	計	固定電話	携帯電話	IP電話	一般加入	駆け込み	無線	その他
船川	655	211	243	163	26	4	0	8
椿	25	13	7	4	1	0	0	0
北 浦	286	127	90	42	12	11	0	4
入道崎	12	3	3	5	1	0	0	0
戸賀	57	26	24	5	1	0	0	1
脇本	392	151	116	94	16	9	0	6
船越	366	92	178	83	13	0	0	0
五里合	61	15	25	16	5	0	0	0
天王	947	282	408	208	26	20	0	3
追分	269	73	116	77	3	0	0	0
大潟	209	39	100	43	12	15	0	0
若美	244	119	63	41	11	10	0	0
野石	109	55	35	17	2	0	0	0
その他	55	0	48	2	3	0	0	2
計	3,687	1,206	1,456	800	132	69	0	24

令和5年 月別119番等受信状況

種別 月別	計	火災	救急	その他 災 害	問合わせ	まちがい	いたずら	試験	その他	住民案内
1月	306	0	234	14	0	23	0	11	24	1,687
2月	216	1	171	6	0	9	1	7	21	1,667
3月	237	3	162	1	0	24	0	17	30	1,637
4月	255	2	190	5	0	17	0	21	20	1,696
5月	306	0	215	7	0	28	0	9	47	1,738
6月	328	2	211	10	0	29	13	25	38	1,765
7月	362	2	240	34	2	18	0	12	54	2,107
8月	428	15	339	18	1	24	1	7	23	2,858
9月	341	1	205	13	0	15	3	76	28	1,822
10月	286	2	178	15	2	8	0	13	68	2,400
11月	297	3	183	19	0	6	1	19	66	2,401
12月	325	1	218	24	1	16	2	15	48	1,685
計	3,687	32	2,546	166	6	217	21	232	467	23,463

予 防



天王スカイタワー

R 6. 4. 1

	K 0 , 4 , 1
管内防火対象物総数	1,486 棟
	男 鹿 市 849 棟
	潟上市(旧天王町区域) 461 棟
	大 潟 村 176 棟
4 階以上防火対象物数	3 0 棟
最高階数	8 階
防火管理者選任義務対象物	381 施設
令和5年度消防同意数	47 件
危 険 物 規 制 対 象 数	450 施設
危險物関係処理数	7 8 件
危険物貯蔵取扱総数量	第4類 4,782,077 KL
最大屋外タンク貯蔵所(地中式)	容 量 353,981 KL 直 径 97.0 m 高 さ 51.5 m

R6. 4. 1

_						R6. 4. 1
<u></u>	—— 5火x	市 村 対象物	合 計	男鹿市	潟上市 (旧天王町区域)	大潟村
項	別	合 計	1, 486	849	461	176
,	イ	劇場映画館等	11	7	3	1
1	口	公会堂又は集会場	63	23	31	9
	イ	キャバレー等				
2	口	遊戲場等	4	4		
2	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等				
	11	カラオケボックス等	1		1	
3	イ	料 理 店 等	2	2		
3	口	飲食店	17	12	4	1
4	4	百貨店・マーケット等	73	41	25	7
5	イ	旅館・ホテル等	41	32	7	2
J	口	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	192	69	116	7
		1 避難のために患者の介助が必要な病院				
	イ	2 避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
	'	3 1 を除く病院・2 を除く診療所・有床助産所	3	1	2	
		4 無床診療所・無床助産所	18	12	5	1
		1 老 人 福 祉 施 設 等	49	31	17	1
		2 救 護 施 設				
	ロ	3 乳 児 院				
6		4 障害児入所施設				
		5 障害者支援施設	7	7		
		1 老人デイサービスセンター等	9	5	4	
		2 更 生 施 設 2 助 産 施 設 ・ 保 育 所 ・				
	ハ	3 児 童 養 護 施 設 等	14	5	8	1
		4 児童発達支援センター等 よ 身体障害者福祉センター				
		○ · 障 害 者 支 援 施 設	23	16	5	2
	1		3	1	2	
	7	各学校及び各種学校等	72	34	27	11
<u> </u>	8	図書館・博物館等	5	2	2	1
9		蒸気・熱気浴場	1		1	
-	П	イ以外の浴場	,			
	.0	車両の停車場等	1	1	0	
	1	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等工 場 又 は 作 業 場	55	47	8	40
12	イロ	工 場 又 は 作 業 場 映 画 ス タ ジ オ 等	206	102	62	42
	イ	自動車車庫等	22	15	4	3
13		飛行機格納庫	22	10	4	ა
1	4	倉庫	187	107	37	43
	.5	前各項以外の事業所	294	191	65	38
	ı	特定対象物複合用途	71	53	15	3
16	7 1	イ以外の複合用途	34	22	9	3
1	7	重要文化財	8	7	1	
_ 1	•		U	1	1	

階数別防火対象物数

R6. 4. 1

														4. 1
				合	1	2	3	4	5	6	7	8	地階	4 階
防	i火対	象物		計	階	階	階	階	階	階	階	階	のみ	以 上
	項別		合 計	1, 486	769	622	64	15	6	3	4	2	1	30
1	1	ſ	劇 場 映 画 館 等	11		9	2							
1	I	1	公 会 堂 又 は 集 会 場	63	51	10	1	1						1
	1	ſ	キャグレー等											
2	E	1	遊 技 場 等	4	1	3								
2	1	`	性風俗関連特殊営業店舗等											
	,	-	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		1								
3	1	ſ	料 理 店 等	2		1	1							
	Ľ	1	飲 食 店	17	11	6								
	4		百貨店・マーケット等	73	61	10	1							1
5	1	ſ	旅館・ホテル等	41	12	15	3	3	1	2	3	2		11
Ŭ	Ľ	1	寄宿舎・共同住宅	192	5	173	9	2	2		1			5
			避難のために患者の介助が必要な病院											
	1	2	避難のために患者の介助が必要な有床診療所											
	·		1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所	3			1	1		1				2
		4	無 床 診 療 所 · 無 床 助 産 所	18	8	10								
		1	老 人 福 祉 施 設 等	51	31	17	3							
		2	救 護 施 設											
	П	3	乳											
6		4	障害児入所施設											
		5	障害児支援施設	7	7									
		1	老人デイサービスセンター等	9	7	2								
		2	更 生 施 設											
	ハ		助産施設・保育所・児童養護施設等	14	11	3								
		4	児童発達支援センター等											
		5	身体障害者福祉センター・障害者支援施設	23	15	8								
		1	幼 稚 園 等	3	1	2								
	7		各学校及び各種学校等	72		29	14	1						1
	8		図 書 館 ・ 博 物 館 等	5	3	2								
9	1		蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	1		1								
	I	1	イ 以 外 の 浴 場											
	10		車両の停車場等	1	1									
	11		神社・寺院・教会等	55	20	35								
12	1	<u> </u>	工場又は作業場	206	137	68			1					1
		1	映画 スタジオ等											
13	1		自 動 車 車 庫 等	22	19	3								
		1	飛行機格納庫											
	14		倉庫	187	150	35	1							1
	15		前各項以外の事業所	294	152	118	17		2				1	6
16	1		特定対象物複合用途	71	23	41	6							1
		1	イ以外の複合用途	32	7	20	5							
	17		重 要 文 化 財	8	8									

防火管理者等届出状況

R6. 4. 1

							R6. 4. 1
防	火対	象物	区 分	防 火 対象物数	防火管理 義務対象物	選任届出済 対 象 物	消防計画届 出済対象物
J	項別		合 計	1, 486	381	378	378
1	1	ſ	劇場映画館等	11	11	11	11
1	I	1	公 会 堂 又 は 集 会 場	63	61	60	60
	1	ſ	キャグレー等				
2		1	遊	4	4	4	4
	1	`	性風俗関連特殊営業店舗等				
	Ξ	=	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1	1	1	1
3	1	ĺ	料 理 店 等	2	2	2	2
	I	1	飲 食 店	17	15	14	14
	4		百貨店・マーケット等	73	38	38	38
5	1	ſ	旅館・ホテル等	41	14	14	14
	1	1	寄宿舎・共同住宅	192	3	3	3
			避難のために患者の介助が必要な病院				
	1		避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
			1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所	3	2	2	2
		4	無 床 診 療 所 · 無 床 助 産 所	18	8	8	8
		1	老人福祉施設等	49	51	51	51
		2	救 護 施 設				
	口	3	乳 児 院				
6		4	障害児入所施設		_		_
		5	障害者支援施設	7	2	2	2
		1	老人デイサービスセンター等	9	5	5	5
		2	更 生 施 設	- 1.1		4.4	
	ハ	3	助産施設・保育所・児童養護施設等	14	11	11	11
		4	児童発達支援センター等	00	-		7
▎▕		5	身体障害者福祉センター・障害者支援施設	23	7	7	7
	7	_	幼稚園等	3	1	1	1
<u> </u>	7 8		各 学 校 及 び 各 種 学 校 等 図 書 館 ・ 博 物 館 等	72	18 5	18	18 5
\vdash	8	<u> </u>		5	5	5	Э
9	7			1			
	10	_	イ 以 外 の 浴 場車 両 の 停 車 場 等	1			
	11		神社・寺院・教会等	55	30	29	29
\vdash	11	<u>'</u>	工場 又は作業場	206	30	3	3
12	-1		映画スタジオ等	200	3	J	J
$\vdash \vdash$	1		自動車車庫等	22			
13			日 野 早 早 中 守 飛 行 機 格 納 庫	22			
	14		倉 庫	187			
	15		前各項以外の事業所	294	47	47	47
	10	<u> </u>	特定対象物複合用途	71	41	41	41
16			イ以外の複合用途	34	1	1	1
\vdash	17		重要文化財	8	1	1	1
			生 女 人 に だ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※				

※防火管理義務対象物の数は消防法第8条第1項の規定適用における数とする。

令和5年度 月別建築同意数

	_		月別	合	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
防	火玄	寸象:	物	計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
,	項別		合 計	33		4	4	6	1	5		1	2		8	2
1	1	ſ	劇場映画館等													
1	Ε	1	公会堂又は集会場													
	\	ſ	キャバレー等													
2	Ī	1	遊技場等													
۵	1	`	性風俗関連特殊営業店舗等													
		=	カラオケボックス等													
3	1	ſ	料 理 店 等													
	Ī	1	飲 食 店													
	4		百貨店・マーケット等													
5	1	ſ	旅館・ホテル等	3				1							2	
	I		寄宿舎・共同住宅													
		1	避難のために患者の介助が 要な病院													
	イ	2	避難のために患者の介助が要な有床診療所													
		3	必要な有床診療所 1を除く病院・2を除く 診療所・有床助産所													
			無床診療所・無床助産所													
			老人福祉施設等													
		2	救 護 施 設													
	口		乳 児 院													
6			障害児入所施設													
			障害者支援施設													
			老人デイサービスセンター等													
			更 生 施 設助 産 施 設 ・ 保 育 所													
	ハ	J	• 児 童 養 護 施 設	1					1							
			児童発達支援センター等 身体障害者福祉センター													
		Э	・障害者支援施設													
		=	幼 稚 園 等													
	7		各学校及び各種学校等	1											1	

令和5年度 月別建築同意数

		月別	合	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
防方	火対象	物	計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
123	8	図書館・博物館等													
	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場													
9	口	イ以外の浴場	,												
	10	車 両 の 停 車 場 等													
	11	神社・寺院・教会等													
	イ	工 場 又 は 作 業 場	5				2							3	
12	口	映画スタジオ等													
1.0	イ	自 動 車 車 庫 等													
13	口	飛行機格納庫													
	14	倉庫	1						1						
	15	前各項以外の事業所	9		2	2			1		1	1		2	
16	イ	特定対象物複合用途													
10	口	イ以外の複合用途	2						2						
	17	重 要 文 化 財													
	エ	作物													
	工	レベーター													
	併	用 住 宅													
	専	用 住 宅													
	そ	の他	11		2	2	3		1			1			2

令和5年度 工事別建築同意数

		_	区分	合 計	新築	増 築	改 築	増改築	移転	用途
防	火対	象物				F 214	2. 214	H 2 3214	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	変更
	項別		合 計	33	23	8				2
1	1	<u> </u>	劇場映画館等							
	I	1	公会堂又は集会場							
	1	<u> </u>	キャバレー等							
2	E	1	遊技場等							
	7	`	性風俗関連特殊営業店舗等							
	1,1	<u> </u>	カラオケボックス等							
3	1	<u> </u>	料 理 店 等							
	E	1	飲 食 店							
	4		百貨店・マーケット等	1	1					
5	1	<u> </u>	旅館・ホテル等	3	1	1				1
	E		寄宿舎・共同住宅							
		1	避難のために患者の介助が 必 要 な 病 院 避難のために患者の介助が							
	イ	2	避難のために患者の介助が 必要な有床診療所							
		3	必要な有床診療所1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所							
		4	無床診療所・無床助産所							
		1	老人福祉施設等							
		2	救 護 施 設							
	口	3	乳 児 院							
6		4	障害児入所施設							
		5	障害者支援施設							
		1	老人デイサービスセンター等							
			更 生 施 設							
	ハ	3	助 産 施 設 ・ 保 育 所 ・ 児 童 養 護 施 設	1	1					
		4	児童発達支援センター等							
		5	身体障害者福祉センター ・ 障 害 者 支 援 施 設							
	1	=	幼 稚 園 等							
	7		各学校及び各種学校等	1		1				

令和5年度 工事別建築同意数

		区分	合 計	新築	増 築	改築	増改築	移転	用途
防	火対象物	物	,, , , ,						変更
	8	図 書 館 ・ 博 物 館 等							
9	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場							
3	口	イ 以 外 の 浴 場							
	10	車 両 の 停 車 場 等							
	11	神社・寺院・教会等							
12	1	工 場 又 は 作 業 場	5	3	2				
12	П	映画スタジオ等							
10	イ	自動車車庫等							
13	口	飛行機格納庫							
	14	倉庫	1						1
	15	前各項以外の事業所	8	7	1				
1.0	イ	特定対象物複合用途							
16	口	イ以外の複合用途	2	2					
	17	重 要 文 化 財							
	エ	作物							
	工	レベーター							
	併	用 住 宅							
	専	用 住 宅							
	そ	の他	11	8	3				

令和5年度 広報等活動状況

X	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\		署別		合計	本 署	北分署	東分署	天 王 分 署	天王南 分 署	若 美 分 署	大 潟 分 署
防	災	講	演	□	数	20	6	5	2	1	3	1	2
防	災火	講	演習	参加	者数	711	143	175	35	30	65	23	240
店,	小 以	至談	♦	□	数	1	1						
197	<i>/ / / / / / / / / /</i>	E. 10X	A	参加	者数	20	20						
消	火	避指	難	□	数	94	25	8	29	4	10	7	11
訓	練	指	導	参加	者数	4, 402	886	71	1,036	267	1, 570	86	486
防	火	寸	劇	口	数								
				参加	者数								
庁		見	学	口	数	13	9	1	1		2		
/1	П	УĽ	7	見学	者数	373	269	5	28		71		
広巡	報回	車広	等報	口	数	202	11	22	41	36	19	42	31

令和5年度 月別各種届出状況

月別	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
項目別													
消防用設備等着工届出	24	1			2	2	1	2	3	3	5	2	3
消防用設備等設置届出	89	6	6	1	1	2	4	11	8	8	5	25	12
消防用設備等点検結果報告	603	49	34	86	61	43	60	71	70	52	10	32	35
防火管理者選任(解)届出	109	16	16	7	31	3	5	2	12	5		5	7
消防計画作成(変更)届出	191	63	34	13	29	5	5	6	13	5	1	6	11
液化石油ガス等貯蔵等届出													
消防用設備等特例承認願													
裸火使用承認申請	1								1				
防火対象物使用開始届出	22	2						2	5	2		3	8
ボイラー等設置届出	3	1					1					1	
発電設備等設置届出	6	1							2	1		1	1
変電設備等届出	7	1	2						1	1		2	
蓄電池設備等届出	1					1							
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充填する気球届													
火災とまぎらわしい行為届	33	2	2	2	3	4	2	5	3	2	1	2	5
山野火入届出													
煙火打上げ(仕掛け)届出	14		3	1	4	2	3	1					
催物開催届出	15	1			1	1	1	4	3	1		3	
水道断(減)水届出													
道路工事届出	86	6	9	4	8	14	13	7	5	8	6	3	3
少量危険物貯蔵等届出	10				1		2	2	2		1	1	1
少量危険物貯蔵等廃止届出	8	1				1			3	2	1		
指定可燃物貯蔵等届出	1		1										
指定可燃物貯蔵等廃止届出													

構成市村別危険物規制対象数

R 6. 4. 1

_						-
	市村別	A ≇L	男	東 市	潟 上 市	十 2回 ++
区	分	合 計	石油コンビナー ト等特別防災区 域内	左 記 以 外	(旧天王町区域)	大 潟 村
	合 計	450	57	255	87	51
製	造所					
	小 計	327	41	187	64	35
貯	屋内貯蔵所	13	5	3	2	3
	屋外タンク	80	30	33	6	11
	貯 蔵 所	00	30	00	0	11
	屋内タンク					
	貯 蔵 所					
蔵	地下タンク	96		56	24	16
	貯 蔵 所	30		00	21	10
	簡易タンク					
	貯 蔵 所					
	移動タンク	134	5	92	32	5
所	貯 蔵 所	101	U	32	02	0
	屋外貯蔵所	4	1	3		
取	小計	123	16	68	23	16
扱	給油取扱所	51	1	37	11	2
1/2	移送取扱所	4	2	2		
所	一般取扱所	68	13	29	12	14
事	業所	152	2	91	43	16

危 険 物 貯 蔵 取 扱 数 量

R 6. 4. 1 (第4類 単位: KL)

				IV (), 4, 1(宏4	規 中世·KL/
	市村別	合 計		東 市	潟 上 市 (旧天王町区域)	大 潟 村
区	分		石油コンビナー ト等特別防災区 域内	左 記 以 外	(旧大土则区项)	
	合 計	4, 782, 077	4, 771, 593	7, 476	1, 258	1, 750
製	造					
	小計	4, 548, 740	4, 542, 467	4, 242	497	1, 534
貯	屋内貯蔵所	322	289	13	3	17
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	4, 545, 034	4, 541, 410	2, 559	106	959
蔵	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					
八〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1, 629		772	319	538
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
所	移動タンク	689	18	582	69	20
	屋外貯蔵所	1, 066	750	316		
取	小 計	233, 337	229, 126	3, 234	761	216
扱	給油取扱所	2, 367	30	1, 659	581	97
1/X	移送取扱所	213, 280	212, 960	320		
所	一般取扱所	17, 690	16, 136	1, 255	180	119

秋田国家石油備蓄基地の概要

基 地 名 住 所 電 話 番 号	秋田国家石油備蓄基地 秋田県男鹿市船川港船川字芦沢219番 0185(24)6111 (代表)
用 地 面 積 約110ヘクタール	西基地約39 ヘクタール東基地約71 ヘクタール
備 蓄 容 量 約448万KL	西 基 地 地中式原油タンク 4基 約122万KL 地上式払出しタンク 4基 約 44万KL 東 基 地 地中式原油タンク 8基 約282万KL
地中式原油タンク 鉄筋コンクリート製 浮屋根タンク	西 基 地 内 径 90.0 メートル タンク高 51.5 メートル 容 量 30.5 万KL 東 基 地 内 径 97.0 メートル タンク高 51.5 メートル 容 量 35.3 万KL
地上式払出しタンク 鋼製浮屋根タンク	2 基 直 径 83.4 メートル タンク高 25.0 メートル 容量 12.0 万KL 2 基 直 径 82.4 メートル タンク高 22.0 メートル 容量 10.0 万KL
基地関連港湾施設	18万トン級ドルフィンバース 海底原油配管 航路、泊地 防波堤
特定防災施設等 消 防 車 船 舶 消火栓等	大型化学高所放水車、泡原液搬送車 甲種普通化学消防車 大容量泡放射システム 消防船兼引き船、オイルフェンス展張船 油回収船、指揮船兼作業船 消火用屋外給水施設 総延長 消火栓、泡消火栓 オイルフェンス 浮沈式オイルフェンス

資料:秋田国家石油備蓄基地

令和5年度 月別危険物関係処理数

N Z	月 別	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
	計	78	6	11	4	1	18	8	6	8	4	6	4	2
⇒ H.	製 造 所													
設	屋内貯蔵所													
置	屋外タンク貯蔵所													
	地下タンク貯蔵所 移動タンク貯蔵所	5	1	1		1						2		
許	給油取扱所	U	1	1		1								
可	屋外貯蔵所													
	一般取扱所													
⇒π.	製 造 所													
設	屋内貯蔵所													
置	屋外タンク貯蔵所													
	地下タンク貯蔵所 移動タンク貯蔵所	5		2			1					2		
完	給油取扱所	0		۷			1							
成	屋外貯蔵所													
///	一般取扱所													
र्याइ	製 造 所													
変	屋外タンク貯蔵所	7	1	2			1	2	1					
更	地下タンク貯蔵所	2					1			1				
許	移動タンク貯蔵所	5		1			0		1			1		
	給 油 取 扱 所 移 送 取 扱 所	ð		1			2		1			1		
可	一般取扱所	2					1		1					
	製造所						1							
変	屋外タンク貯蔵所	5						1	1		3			
更	地下タンク貯蔵所	2						1		1				
جئے	移動タンク貯蔵所													
完	給油取扱所	5			1		1	1		1			1	
成	移送取扱所						-1						1	
水	一般 取扱 張 検	3					1			2	1		1	
水水		J									1			
溶	接 部 検 査	1								1				
保	安検査	2						2		_				
仮	使 用 承 認	7		1			3	1		1		1		
	文扱 · 仮貯蔵承認	2												2
	i 規程制定·変更承認	8	1	2	1		3			1				
	· 所等資料提出届出													
	告所等廃止届出	6		1	1		1		1				2	
保 女	芸監督者選解任届出	9	3	1	1		3		1					

火災



寒風山

一目統計(火災概況比較)

× 区		別	令 和 5	年	令 和	4 年	増	減
火	災件	数	計 建 物 林 野 両 船 船 ぞ の他	4件 7件 1件 2件 0件 4件	計 建 林 事 ー 船 ー 船 ー の 他	17件 4件 2件 5件 6件		△3件 3件 △1件 △3件 ○4 △2件
死	傷	者	死 者 負傷者	0人4人	死 者 負傷者	0人1人		0人3人
損	害	額	36,697	千円	46,4	4 1 6 千円	△9, 7	19千円
焼	損面	積		4 m ² 9 a	1件当たり 林 野	7 5 4 m ² 1 8 9 m ² 1 3 a 7 a		3 9 1 m² △ 2 5 m² 6 6 a 7 2 a
出	火	率	2	. 8		3. 4		△0.6

							令和	5年 月	別火	災集	計表			- 男	鹿地	<u>ヌ</u>											
月			火災				出 動				ポンフ				į	焼 損	棟 数	ζ			焼 損		罹	罹	死	傷	
	建	林	車	船	そ		職	寸	署		的防				家				主家		建物	林	災	災			
					_				ポ	-	ポ小	積	全	半	部	ぼ	全	半	部	ぼ	床面積	m=	_ ^	_ ^			損 害 額
					の	計			ンプ	ンプ	ン	載			分				分		m [*]	野	世	人			
別	物	野	両	舶	他		員	員	車	車	プ型	車	焼	焼	焼	や	焼	焼	焼	や	表面積 ㎡	а	帯	員	者	者	(千円)
1月																											
2月	1					1	55	16	5			2	1								458		1	1			7,149
3月					2	2	34	48	7			12															
4月	1					1	29	10	3			4				1					1						
5月	1					1	6	5	1								1				22					1	
6月					1	1	10		2																		
7月			1			1	6		1																		120
8月	1	1	1			3	111	171	15			31	1				2				273	79	1	3		2	21,678
9月																											
10月	1					1	46	38	5			6	1	1							354		2	3		1	7,003
11月	1					1	30	34	3			10		1							38		1	1			742
12月	1				1	2	3		1							1							1	3			5
合計	7	1	2		4	14	330	322	43			65	3	2		2	3				1,145 1	79	6	11		4	36,697
R4年	4	2	5		6	17	316	315	41			69		1			1	1		2	754	13	2	4		1	46,416
比較	3	Δ1	Δ3		Δ2	Δ3	14	7	2			Δ4	3	1		2	2	Δ1		Δ 2	391 1	66	4	7		3	△ 9,719

							令和	5年	月別少	(災集	計表			ļ	男鹿市	ī											
月				種別			出動				ポンフ					焼 損	棟 数				焼 損		罹	罹	死	傷	
	建	林	車	船	そ		職	日	署。	消				住					主家		建物	林	災	災			
					の	計			ポン	ポ、	小	積	全	半	部	ぼ	全	半	部	ぼ	床面積	野					損害額
					0)	ΑI			ププ	ンプ	プ <mark>型</mark> プポ	載			分				分		㎡ 表面積		世	人			(千円)
別	物	野	両	舶	他		員	員	車	車	・ン	車	焼	焼	焼	や	焼	焼	焼	や	衣画領 ㎡	а	帯	員	者	者	(117)
1月																											
2月																											
3月					1	1	18	20	5			5															
4月	1					1	29	10	3			4				1					1						
5月	1					1	6	5	1								1				22					1	
6月																											
7月																											
8月	1	1				2	76	123	10			19	1				2				273	79	1	3		2	21,240
9月																											
10月	1					1	46	38	5			6	1	1							354		2	3		1	7,003
11月																											
12月					1	1	3		1																		
合計	4	1			2	7	178	196	25			34	2	1		1	3				649 1	79	3	6		4	28,243
R4年	1	2	1		4	8	129	160	20			43								1		13				1	41
比較	3	Δ1	Δ1		Δ2	Δ1	49	36	5			Δ9	2	1		1	3			Δ1	649 1	66	3	6		3	28,202

16

13

1

0

出動ポンプ

ポ

消防団

小積

潟上市(旧天王町区域)

部

住 家

半

全

焼 損 棟 数

全

ぼ

非 住 家

部

ぼ

半

焼損面積

災

災

3

1

建 物

床面積

22

16

Δ1

死

者

傷

者

損害額

(千円)

438

742

1,185

663

522

5

令和5年 月別火災集計表

寸

署

ポ

出動人員

火災種別

車

林

そ

2

Δ1

78

3

0

93

17

9

月

R4年

比較

2

0

							令和	15年	月別	火災	集計表	Ę			大潟	村											
月			火災	種別	ıJ			人員			ポンフ						棟 数	ζ			焼 損	面 積	罹	罹	死	傷	
,,	建	林	車	船	その	計	職	寸	署ポン	ポ ポ ン	小	積	全	住 半	部	ぼ	全	非任	部の	ぼ	建 物 床面積 ㎡	林野	災世	災人			損害額
別	物	野	両	舶	他		員	員	プ 車	プ 車	プポ ン	載 車	焼	焼	分 焼	や	焼	焼	分焼	ゃ	表面積 ㎡	а	帯	員	者	者	(千円)
1月																											
2月	1					1	55	16	5			2	1								458		1	1			7,149
3月																											
4月																											
5月																											
6月					1	1	10		2																		
7月			1			1	6		1																		120
8月																											
9月																											
10月																											
11月																											
12月																											
合計	1		1		1	3	71	16	8			2	1								458		1	1			7,269
R4年	1		4			5	109	62	12			10					1				732		1	1			45,712
比較	0		Δ3		1	Δ 2	△ 38	△ 46	Δ4			Δ8	1				Δ1				△ 274		0	0			△ 38,443

令和5年 出火原因別集計表

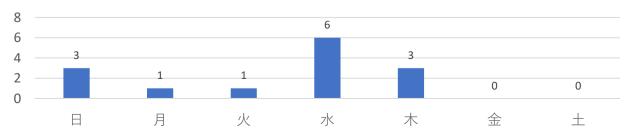
					ı		ı	
市町村別		鹿地区全域		男 鹿 市	潟上市	5(旧天王町区域)		大 潟 村
原因区分	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
火入れ	2		1				1	
焼却炉	1		1					
放火の疑い	1		1					
摩擦熱	1	120					1	120
電気装置	1	21,240	1	21,240				
ストーブ	1	7,003	1	7,003				
落雷	1	742			1	742		
電灯電話等の配線	2	5	1		1	5		
不明	4	7,587	1		2	438	1	7,149
合 計	14	36,697	7	28,243	4	1,185	3	7,269
令和4年	17	46,416	8	41	4	663	5	45,712
比較値	Δ3	△ 9,719	Δ1	28,202	0	522	△ 2	△ 38,443

| 5 |

令和5年 時間別火災状況

区分			火災	種別			罹	災棟	数	罹災	死修	傷者	焼失	面積	損害額
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	全損	半損	小損	人員	死者	傷者	建物 (m²)	林野 (a)	(千円)
計	14	7	1	2		4	6	2	2	11		4	1, 146	79	36, 697
$0 \sim 1$															
$1 \sim 2$															
$2 \sim 3$															
$3 \sim 4$															
$4 \sim 5$															
$5 \sim 6$															
$6 \sim 7$															
7 ~ 8	1	1					1			1			458		7, 149
8 ~ 9															
$9 \sim 10$															
$10 \sim 11$	2	1				1	1	1		3		1	354		7, 003
$11 \sim 12$	1					1									
$12 \sim 13$															
$13 \sim 14$															
$14 \sim 15$	1	1													
$15 \sim 16$	1		1											79	
$16 \sim 17$	2			1		1			1				1		120
$17 \sim 18$															
$18 \sim 19$															
$19 \sim 20$	2	1				1	3			3		2	273		21, 240
$20 \sim 21$	1	1							1	3					5
$21 \sim 22$	1			1											438
$22 \sim 23$	1	1						1		1			38		742
$23 \sim 24$															
不 明	1	1					1					1	22		

令和5年 曜日別火災発生件数



令和5年 気象別火災状況

	区分			火災	種別			罹	災棟	数	罹	死傷	島者	焼失	面積	
気象	別	計	建物	林野	車両	船舶	その他	全損	半損	小損	災人員	死者	傷者	建物 (㎡)	林野 (a)	損害額 (千円)
	計	14	7	1	2		4	6	2	2	11		4	1, 146	79	36, 697
	1 未満	1	1						1		1			38		742
	1 ~ 2	2	1	1						1	3				79	5
	$2 \sim 3$	4	3				1	3	1		4		2	834		14, 152
	$3 \sim 4$	3	1		1		1	3			3		2	273		21, 360
	4 ~ 5	2	1				1			1				1		
風 速 (m/s)	5 ~ 6															
	6 ~ 7	1					1									
	7 ~ 8	1			1											438
	8 ~ 9															
	$9 \sim 10$															
	10 以上															
湿	45 未 満															
	$45 \sim 55$															
度	$55 \sim 65$	4	1		1		2	3			3		2	273		21, 678
	$65 \sim 75$	2	1				1	1			1			458		7, 149
別	$75 \sim 85$	3	1	1	1					1				1	79	120
	$85 \sim 95$	1	1					1	1		3		1	354		7, 003
(%)	95 以上	4	3				1	1	1	1	4		1	60		747
	晴	8	3	1	2		2	4	1	1	6		3	628	79	28, 801
天気別	曇	4	3				1	2		1	4		1	480		7, 154
別	雨	1	1						1		1			38		742
	雪	1					1									

組合発足以降の火災件数

市町村				男	鹿	市					旧	天王	町					旧	若美	町					大	湯	村		
種別 年別	合計	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
昭和48年	37	19	9	8		1	1/20	1		2	12	1		1/20	1	2	1				1/24	1						1/20	10
昭和49年	52	32	20	10				2	14	8	4	1			1	5	3	2					1		1				
昭和50年	41	22	10	6	2	2		2	13	3	9				1	3	2	1					3		3				
昭和51年	37	25	11	12		1		1	5	2	3					5	5						2	2					
昭和52年	44	24	16	4		1		3	11	7		1	1		2	5	2	2				1	4	1	1	2			
昭和53年	65	38	21	10	3			4	17	9	8					5	2	2				1	5	2	2				1
昭和54年	46	24	16	5			1	2	12	7	3				2	3	3						7	2	4				1
昭和55年	59	32	15	10	2	1		4	8	4	2				2	11	5	4				2	8		8				
昭和56年	61	30	15	10	1	1		3	10	5	4				1	8	6	1				1	13	1	11				1
昭和57年	71	30	12	14		1		3	19	7	9	1			2	9	1	5	1			2	13	2	11				
昭和58年	90	41	24	14	2	1			22	6	16					6	4	2					21		20	1			
昭和59年	40	22	11	8	2			1	10	6	3				1	2	2						6	2	3	1			
昭和60年	58	23	11	11				1	22	7	11	1	1		2	6	3	2				1	7	4	3				
昭和61年	41	23	16	4	1			2	10	6	3				1	4	3	1					4	2	2				
昭和62年	55	25	16	7				2	7	3	3				1	10	2	5	2			1	13	2	10				1
昭和63年	59	28	7	12	3			6	16	6	3	1			6	5		4				1	10	1	6	2			1
平成元年	89	42	12	19				11	21	7	11				3	12	3	5	1			3	14	1	10	1			2
平成2年	47	20	14	5				1	9	3	3				3	6	5					1	12		12				
平成3年	39	19	7	5				7	10	2	3	1			4	4	1	1				2	6	1	2				3
平成4年	37	19	8	6	1	1		3	7	6					1	3	2	1					8	2	5				1
平成5年	48	15	5	5	1			4	24	9	7	1			7	3	2					1	6		3				3
平成6年	32	14	7	3	2			2	10	5		1	1		3	4	2	1				1	4			2			2
平成7年	24	13	10		1			2	8	6					2	1						1	2						2
平成8年	31	17	13	3				1	9	7	1				1	4	2	1	1				1			1			
平成9年	24	8	5	3					9	6	1	2				4	2		1			1	3	1	1	1			
平成10年	14	6	4		1	1			7	6					1	1						1							
平成11年	23	12	9	1	1			1	7	6		1				4	3					1							
平成12年	30	12	9	2				1	10	8	2					4	4						4	3	1				
平成13年	24	10	4	4				2	6	3					3	4	3					1	4	2	1				1
平成14年		20			3	1		5	10	5		4	1			2	1		1										
平成15年	37	15	10	1	3			1	14	11		1			2	5	3		1			1	3	2		1			
平成16年		9	-		1			1	12	7					4								3	2		1			
平成17年 ※昭和48		9					. L.		5	3	1		1			5	3					2	3	2		1			

※昭和48年は6月から12月まで

市町村				身	見鹿⋷	f			旧天王町					大潟村								
種別	合計	小	建	林	車	船	航	そ	小	建	林	車	船	航	そ	小	建	林	車	船	航	そ
年別	計	計	物	野	両	舶	航空機	の他	計	物	野	両	舶	航空機	の他	計	物	野	両	舶	航空機	の他
平成18年	28	15	10	2	3				9	5					4	4	4					
平成19年	28	17	10	1	1			5	5	1		1			3	6	3		2			1
平成20年	20	13	11	2					6	2	1	1			2	1						1
平成21年	16	10	5	3	1			1	4	3	1					2			2			
平成22年	19	12	10	1	1				7	5	1				1							
平成23年	26	17	8	1	3			5	5	3		1			1	4	1	1	2			
平成24年	15	11	7	1	2			1	1	1						3	2		1			
平成25年	21	13	6	2	3			2	6	4					2	2	1					1
平成26年	21	14	6	6				2	5	3		2				2	2					
平成27年	17	6	4	1	1				8	6		2				3	2		1			
平成28年	13	5	3					2	6	6						2	2					
平成29年	9	6	5		1				2	1		1				1			1			
平成30年	15	10	4	2	1	1		2	2	1	1					3	3					
令和元年	12	10	4	2		1		3	2			1			1							
令和2年	15	10	5	1	1			3	4			1			3	1			1			
令和3年	31	17	4	8	1			4	8	3	1	1			3	6	3	2	1			
令和4年	17	8	1	2	1			4	4	2					2	5	1		4			
令和5年	14	7	4	1				2	4	2		1			1	3	1		1			1

組合発足以降の主な火災(昭和48年~)

年 月 日	出火場所	出火原因	★ 損 棟 数	死 者	負傷者	損害額(千円)
昭和49年 4月17日	男鹿市北浦字忍田	ストーブの不始末	1	2		235
10月10日	男鹿市船川港椿	ガスコンロの不始末	4		1	11, 300
12月 6日	字家の後 男鹿市船川港船川 字新浜町	不明	2		1	32, 384
昭和50年 1月23日	男鹿市船川港船川	放火	1			40, 946
昭和51年 4月10日	字船川 男鹿市船川港船川 字外ケ沢	バッテリーのショート	3			46, 135
昭和52年 7月26日	男鹿市北浦字北浦	たばこの不始末	3			5, 740
10月17日	男鹿市船川港船川 字船川	不明	7		2	84, 649
昭和53年 2月24日	男鹿市戸賀字塩浜	風呂釜煙突の亀裂	3	1	1	10, 229
2月24日	男鹿市男鹿中 字三ツ森	まきストーブの不始末	3			5, 979
3月17日	サーク株 男鹿市北浦 字西黒沢	Fケーブルのショート	2			38, 393
4月26日	男鹿市船越字一向	石油ストーブの不始末	3		1	4, 694
5月21日	若美町野石 字下夕谷地	ガステーブルの不始末	1		3	3
9月11日	男鹿市船越字狐森	子供の火遊び	5		1	29, 832
昭和54年 3月 1日	天王町天王 字塩口北野	ガス爆発	1		3	3, 012
12月14日	大潟村東2丁目	ガス爆発	1		3	91
昭和55年12月25日	若美町野石字大場沢	不明	2			35, 038
7月26日	男鹿市脇本字脇本	たばこの不始末	4	1		11, 899
昭和57年 2月14日	大潟村東2丁目	煙突貫通部不適	1			31, 996
10月11日	大潟村南1丁目	溶接の火花が引火	1			98, 036
昭和58年 7月22日	男鹿市船越字那場掛	自然発火の疑い	5			10, 155
昭和59年11月12日	男鹿市船川港船川 字埋立地	不明	全 焼2 半 焼4	1		37, 655
昭和60年 6月 7日	大潟村南1丁目	溶接切断の火花が引火	全 焼1			385, 663
10月5日	大潟村西1丁目	放火	部分焼1		3	658
昭和61年 2月 6日	若美町払戸字三万場	不明	全 焼1	3		1,542
昭和62年 4月30日	男鹿市男鹿中中間口	布団乾燥機の不始末	全焼3			14, 000
6月30日	字千刈田 字千刈田 男鹿市船川港船川	煙突貫通部不適	部分焼 2 全 焼 2		2	35, 694
昭和63年 4月24日	字船川 天王町天王字追分西	乾燥炉より出火	部分焼 3 全 焼 1			39, 594
8月26日	男鹿市船川港比詰	ロケット花火の不始末	全 焼 4			14, 601
12月15日	字羽立 天王町天王字蒲沼	不明	部分焼 1 全 焼 1			44, 386
			部分焼 2			

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼損棟数等	死 者	負傷者	損害額(千円)
平成元年 2月 8日	男鹿市船川港船川	不明	全 焼4			76, 038
2月 8日	字泉台 若美町野石字浜田	たばこの不始末	半 焼1 全 焼1			2, 759
平成 2年 4月 9日	男鹿市北浦安全寺	不明	部分焼 2 全 焼 4			5, 110
平成 3年 9月26日	字安全寺 男鹿市船川港金川	焼却炉の火の粉の飛散	全 焼3			14, 215
平成 4年 6月19日	字金川台 天王町天王字上江川	電気配線の短絡の疑い	部分焼 3 全 焼 1			47, 491
11月10日	若美町角間崎	溶接機の火花	全 焼1			1,304
11月15日	字諏訪田 男鹿市脇本字寒風山片倉	不明	部分焼 3 半 焼 1			55, 620
平成 5年 2月 9日	天王町天王字蒲沼	風呂釜の空焚き	半 焼1			31, 309
12月20日	男鹿市戸賀戸賀	不明	全 焼 2		1	19, 967
平成 6年 2月19日	字戸賀 男鹿市五里合中石	電気溶接機の火花	部分焼 1 全 焼 1			115, 353
4月 2日	天王町天王字追分西	電気溶接機の火花	部分焼 1	2		10, 461
平成 7年 1月10日	男鹿市船川港字栄町	ボイラー煙突貫通部不適	全 焼3 半 焼1			66, 093
平成 8年 4月26日	天王町天王字宮の後	電気器具の過熱	部分焼 1 全 焼 2			1,645
5月 4日	天王町天王字不動台	不明	部分焼 1 全 焼 1			34, 525
7月18日	男鹿市船川港字片田	ストーブの取扱い不適	全焼3			11, 574
平成 9年 4月21日	若美町払戸字小深見	仏壇のローソクの火の疑い	部分焼3 全 焼1 半 焼2		1	11, 306
4月28日	男鹿市船川港字金川台	不明	部分焼 2 全 焼 1			20, 606
平成12年 8月 3日 平成13年 4月10日	若美町角間崎字家の下 寒風山林野火災	風呂の空焚き ごみ焼き	部分焼 4 全 焼 1 75ha		1	37, 469
平成13年 4月10日 平成14年 4月29日	天王町天王字北野	たばこの不始末	全 焼1 部分焼1			34, 072
5月 8日	天王町天王字棒沼台	たばこの不始末	ぼ や1 全 焼2 部分焼2			6, 673
8月27日	若美町野石 字大場沢下	低温着火の疑い	ぼ や1 全 焼1 部分焼2		1	11, 461
平成15年 5月 4日	天王町天王字不動台	ストーブに衣類が 落下の疑い	全 焼 2 部分焼 2			4, 165
6月 4日	男鹿市北浦真山	不明	ぼ や1 全 焼2			3, 130
11月 4日	字白根坂台 天王町天王字上江川	不明	部分焼 1 全 焼 1	2		20, 557
平成16年 8月 2日	男鹿市船川港船川	不明	部分焼 1 全 焼 4			7, 016
平成17年 1月19日	字鳥屋場 男鹿市船越字船越	不明	部分焼 2 全 焼 1	1		40, 130
平成18年 2月27日	男鹿市払戸 字小提下千間	不明	全 焼3			22, 039

年 月 日	出火場所	出 火 原 因	焼損棟数等	死 者	負傷者	損害額(千円)
平成18年 5月27日	湯上市天王大崎 上沖谷地	ストーブを誤って転倒	全 焼3			4, 596
7月10日	温上市天王 字三枚橋下	天ぷら油の過熱	全 焼 2 部分焼 1			1, 445
8月 7日	男鹿市船川港船川 字化世沢	不明	全 焼 2 半 焼 1			40, 180
11月22日	男鹿市船越字前野	ローソクの火の不始末	全 焼1			48, 206
平成19年 2月24日	潟上市天王字長沼	取り灰の処置不十分	全 焼4 部分焼1 ぼ や5			42, 429
4月19日 7月10日	男鹿市脇本百川字後沢 男鹿市五里合鮪川 字鮪川	枯れ草焼き 不明	2ha 全 焼1 半 焼1 部分焼1	1		1, 626
9月27日	大潟村字方上	発電機より出火	全 焼 4			43, 504
11月 9日	男鹿市船川港船川 字化世沢	電気配線の発熱	全 焼 2 部分焼 2			7,747
平成20年 4月19日	男鹿市船川港船川 字海岸通り	電気溶接機の火花から延焼	部分焼1			63, 926
6月22日	潟上市天王字追分西	不明	全 焼1 半 焼1 部分焼3	1		9, 190
8月14日	男鹿市船川港船川 字鳥屋場	不明	半焼1			238, 025
平成22年 1月25日	湯上市天王字二田 	電気配線の絶縁不良	全 焼 2 部分焼 1			2, 402
6月22日	男鹿市船川港船川 宇海岸通り	ヤニ取り装置の過熱	部分焼1			45, 543
10月 7日	男鹿市北浦北浦 字杉原	不明	全 焼 1 部分焼 1			165, 996
平成23年12月20日	男鹿市戸賀戸賀 字戸賀	電気ストーブの転倒	全 焼4	1		26, 294
平成24年 2月29日	男鹿市脇本樽沢 字立石	電気敷き毛布	全 焼1 ぼ や2		1	3, 611
12月10日	男鹿市船川港南平沢 字林台	反射式石油ストーブ	全 焼2 ぼ や1		1	4, 846
平成25年12月10日	潟上市天王字御休下	不明	全 焼1 ぼ や2		1	7, 191
平成26年 2月 3日	男鹿市松木沢 字鵜木境	ガステーブル	全 焼5 ぼ や3	2		8, 367
平成27年10月 3日	潟上市天王字御休下	枯れ草焼きからの延焼	全 焼2 ぼ や1			714
平成28年 8月16日	男鹿市船越字船越	コンデンサの短絡	半 焼 2 部分焼 1		1	3, 874
11月22日	潟上市天王 字細谷長根	薪ストーブ	全 焼 3 部分焼 1			3, 622
平成29年 4月 2日	男鹿市払戸字小深見	放火	部分焼 1		3	698
平成30年4月 21日	寒風山林野火災	枯れ草焼き	3. 6ha			
平成30年12月 1日	潟上市天王字蒲沼	不明	全 焼2 ぼ や1	1		6, 025
平成31年 1月18日	男鹿市船川港南平沢 字大畑台	薪ストーブから出火	全 焼3 半 焼1 部分焼2		1	5, 334
3月13日	男鹿市北浦北浦字忍田	反射ストーブの消し忘れ	部分焼2 全 焼2 部分焼1 ぼ や1		1	810
令和元年 5月 9日	男鹿市払戸字横長根	放火	全 焼 1 ぼ や 2			2, 330

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼損棟数等	死者	負傷者	損害額(千円)
令和2年 10月22日	男鹿市脇本脇本字乍木	薪ストーブから周囲に引火	全焼2	1	1	3, 713
令和3年 7月4日	男鹿市五里合神谷 字銭神沢	不明	部分焼1 全 焼2 部分焼2			2, 529
令和3年 7月19日	男鹿市野石字五明光 林野火災	ごみ焼き	1. 5ha			
令和3年 9月4日	男鹿市船川港船川字泉台	ガスコンロの消し忘れ	全 焼3 半 焼1			2, 761
令和4年 1月28日	大潟村大潟	電熱器の電流過多	全 焼1			40, 164
令和5年 2月2日	大潟村字西3丁目	不明	全 焼1			7, 149
令和5年 8月8日	男鹿市脇本脇本字前野	コンデンサの短絡	全焼3		2	21, 240
令和5年 10月29日	男鹿市北浦湯本字草木原	薪ストーブから周囲に引火	全 焼1 半 焼1		1	7, 003
		老 0 夕 11				

^{*}焼損棟数3棟以上、損害額3,000万円以上、死者2名以上、負傷者3名以上のいずれかに該当するもの。 *焼損面積が10~クタール以上又は空中消火を実施したもののいずれかに該当する林野火災。(平成13年以降)

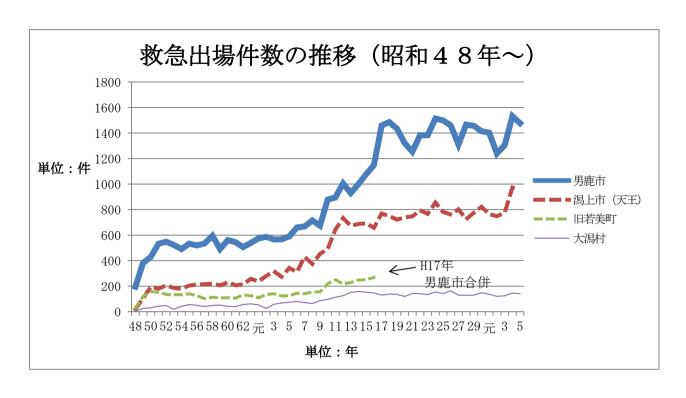
救急・救助

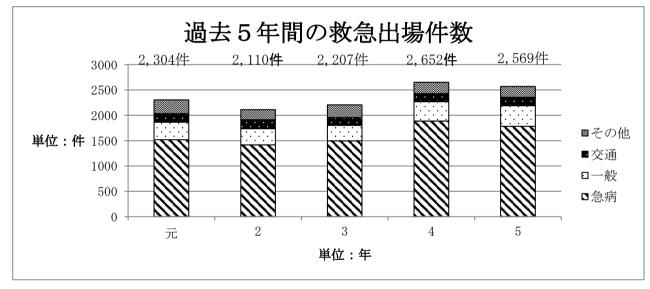


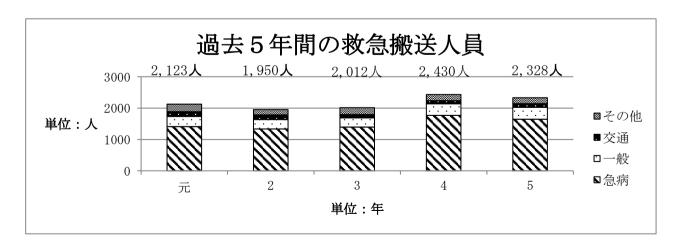
南の池記念公園

一目統計(救急概況比較)

年 別区 分	令 和 5 年	令 和 4 年	増減
救 急 出 場 件 数	2,569件	2,652件	△ 83
搬送件数	2,315件	2,419件	△ 104
不搬送件数	254件	2 3 3 件	21
搬送人員	2,328人	2,430人	△ 102
出場最多事故種別	急病 1,784件	急病 1,887件	△ 103
一日平均出場件数	7.04件	7.26件	△ 0.22
一日平均搬送人員	6.38人	6.65人	△ 0.27
現場到着平均時間	8分06秒	8分42秒	
収容平均所要時間	48分24秒	48分48秒	







令和5年月別救急出場状況

	事故種別	合	火	自然	水	交通	労働	運動	一般	加	自損	急	転院	そ
				災		事	災	競	負		行		搬	0
月別		計	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送	他
	出場件数	230				7	1	1	43		3	163	11	1
1月	不搬送件数	30				3			2			24		1
	搬送人員	201				5	1	1	41		3	139	11	
	出場件数	176	1		1	11	1		30	1		122	7	2
2月	不搬送件数	22	1		1	4			2			12		2
	搬送人員	155				8	1		28	1		110	7	
	出場件数	163				7			21		5	114	16	
3月	不搬送件数	10				2			2			6		
	搬送人員	153				5			19		5	108	16	
	出場件数	190	1		1	11		1	24			142	10	
4月	不搬送件数	17	1			6			1			9		
	搬送人員	175			1	6		1	23			134	10	
	出場件数	209				12	2	1	35		5	137	14	3
5月	不搬送件数	18				3			5			8		2
	搬送人員	192				9	2	1	30		5	129	14	2
	出場件数	213				12	1		25	1	3	156	14	1
6月	不搬送件数	13				3					2	7		1
	搬送人員	200				9	1		25	1	1	149	14	
	出場件数	243	2		1	13	1	4	48	1	2	164	6	1
7月	不搬送件数	34	2		1	4			5			21		1
	搬送人員	210				10	1	4	43	1	2	143	6	
	出場件数	349	3			26	6	2	89		2	210	10	1
8月	不搬送件数	38	2			6	1		10		1	17		1
	搬送人員	315	1			23	5	2	79		1	194	10	
	出場件数	208				12	1	4	23	1	2	156	7	2
9月	不搬送件数	17				3						12		2
	搬送人員	191				9	1	4	23	1	2	144	7	
	出場件数	180	1		1	17	3	1	20		2	127	8	
10月	不搬送件数	13			1	7						5		
	搬送人員	169	1			11	3	1	20		2	122	9	
	出場件数	194	2			20	1	1	21		2	138	9	
11月	不搬送件数	15	2			7			2		1	3		
	搬送人員	179				13	1	1	19		1	135	9	
4 2 1	出場件数	214				15	2	1	28	1	5	155	6	1
12月	不搬送件数	27				7			1		2	16		1
	搬送人員	188				9	2	1	27	1	3	139	6	
A → 1	出場件数	2, 569	10		4	163	19	16		5	31	1, 784		12
合計	不搬送件数	254	8		3	55	1		30		6	140		11
	搬送人員	2, 328	2		1	117	18	16	377	5	25	1,646	119	2

令和5年 救急隊別·市村別救急出場状況

						救	急	事 故	女 種	別				
区分	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	出場件数	2, 569	10		4	163	19	16	407	5	31	1, 784	118	12
пΙ	搬送人員	2, 328	2		1	117	18	16	377	5	25	1,646	119	2
本署救急	出場件数	456	6		1	25	8	7	67		5	278	59	
不有权心	搬送人員	404	1			12	8	7	63		4	250	59	
北救急	出場件数	223			2	6	1		29		3	178	1	3
16100	搬送人員	201			1	7	1		28		1	162	1	
東救急	出場件数	544				44	4	1	98	2	4	372	13	6
未狄心	搬送人員	500				35	3	1	89	2	4	353	13	
天王救急	出場件数	521			1	33	2	4	91		6	348	34	2
人工狄心	搬送人員	473				26	2	4	84		6	314	35	2
天王南救急	出場件数	435				32	1		54	2	6	331	9	
八工用狄芯	搬送人員	401				24	1		50	2	4	311	9	
若美救急	出場件数	211	4			13	1		34		3	153	2	1
石关状态	搬送人員	183	1			4	1		32		3	140	2	
大潟救急	出場件数	179				10	2	4	34	1	4	124		
)(10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/1	搬送人員	166				9	2	4	31	1	3	116		
男鹿市	出場件数	1, 477	5		4	85	12	9	232	2	16	1,029	74	9
77/EC113	搬送人員	1, 345	2		1	64	12	9	217	2	13	951	74	
潟上市	出場件数	951	3			61	4	4	149	2	12	670	44	2
(旧天王町区域)	搬送人員	863				44	3	4	136	2	10	617	45	2
大潟村	出場件数	140	2			16	3	3	26	1	3	85		1
→ ✓ ₩ ₩ 1	搬送人員	119				8	3	3	24	1	2	78		
管外	出場件数	1				1								
Þ/l'	搬送人員	1				1								

令和5年 医療機関別搬送状況

		合	管	男	藤	そ	管	秋	中	秋	秋	循	市	能	そ
	区			鹿	原			田厚	通	田	田	環 器	立	代 厚	
	〉 分			みな				生	_	赤	大	•	秋	生	
事			内	と	記	\mathcal{O}	外	医	総	+	学	脳 脊	田	医	\mathcal{O}
故			, ,	市	念		7 1	療 セ	合	· 字	付	髄	総	療 セ	
種				民	病			ン	病	病	属	セン	合	ン	
別		計	計	病		lıkı	計	タ			病	タ	病	タ	/ila
			, .	院	院	他			院。	院	院		院		他
事	急病	1,646	648	487	161		998	595	60	88	120	23	71	23	18
故	一般負傷	377	195	168	27		182	128	13	15	16	1	2	7	
種	交通	117	43	42	1		74	35	3	10	22		1	3	
別	その他	188	36	26	10		152	70	14	11	40	4	6	4	3
נינק	計	2, 328	922	723	199		1, 406	828	90	124	198	28	80	37	21
/乍	死亡	81	56	41	15		25	11	4		7		1	2	
傷病	重症	295	134	82	52		161	14	21	28	50	20	14	9	5
程	中等症	753	268	213	55		485	287	26	62	72	2	24	6	6
度	軽症	1, 199	464	387	77		735	516	39	34	69	6	41	20	10
別	その他				•			·	·	·		·	·		
73'1	計	2, 328	922	723	199		1, 406	828	90	124	198	28	80	37	21

令和5年 年齢別搬送状況

年 齢 事故種別	合計	0歳~6歳	7歳~17歳	18歳~64歳	65歳以上
急病	1, 646	55	36	341	1, 214
一般負傷	377	11	4	69	293
交通事故	117	1	5	62	49
その他	188	6	11	56	115
合計	2, 328	73	56	528	1, 671

令和5年 現場到着所要時間別出場件数

事故	文種別	所要 ^时	寺間	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上	10分以上 20分未満	20分以上	現場到着平均所要時間
	Î	+		2, 569	74	244	1, 549	666	36	8分06秒
急			病	1, 784	50	117	1, 146	452	19	8分06秒
_	般	負	傷	407	12	32	257	104	2	7分54秒
交	通	事	故	163	2	13	75	65	8	10分00秒
そ	0)	他	215	10	82	71	45	7	7分18秒

令和5年 収容所要時間別搬送人員

時間	i n	+	10分未満		以上未満	20分 30分		30分月		60分 120分	以上	120分		収容平均 所要時間
事故種別		うち 管外	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	川安时间
計	2, 328	1, 406		17	1	245	28	1, 534	899	528	474	4	4	48分24秒
急病	1, 646	998		13	1	165	18	1, 079	626	385	349	4	4	49分00秒
一般	377	182		4		55	7	255	122	63	53			44分48秒
交通 事故	117	74				12	1	78	51	27	22			47分48秒
その他	188	152				13	2	122	100	53	50			50分42秒

※ 119番入電から医療機関等の医師に引き継ぐまでに要した時間

_														
	事故種別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	その	
	平成温//			然災		通	働	動	般		損		転 院	そ
月別		-3.1	,,,	災	447	事	災 害	競	負		行為		搬	の
月別		計	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送	他
	要 請 件 数	8							1		1	6		
1	出 動 件 数	4							1		1	2		
月	搬送人員	2									1	1		
	未出動	4										4		
	要請件数	3							2			1		
2	出動件数	1							1			1		
月	搬送人員	1							1					
	未出動	2							1			1		
	要請件数	12							3			7	2	
													2	
3 月		11							3			6		
/1	搬送人員	9							3			4	2	
<u> </u>	未 出 動	1										1		
1	要請件数	11				1			2			6	2	
4	出動件数	8							1			5	2	
月	搬送人員	4										2	2	
	未 出 動	3				1			1			1		
	要請件数	12				2	1		1			7	1	
5	出 動 件 数	8				2						5	1	
月	搬送人員	7				2						4	1	
	未 出 動	4					1		1			2		
	要 請 件 数	9				1			1			7		
6	出 動 件 数	5				1			1			3		
月	搬送人員	4							1			3		
	未 出 動	4										4		
	要 請 件 数	13				1			6			6		
7	出 動 件 数	10				1			5			4		
月	搬送人員	7				1			2			4		
	未 出 動	3							1			2		
	要請件数	13				3			5			5		
8	出 動 件 数	10				2			3			5		
月	搬送人員	7				2			1			4		
	未 出 動	3				1			2					
	要請件数	8										8		
9	出動件数	7										7		
月	搬送人員	7										7		
1	未出動	1										1		
	要請件数	13				2	1		1			9		
10	出動件数	9				1	1		1			7		
月	搬送人員	7				1	1					5		
	未 出 動	4				1	1		1			2		
1						1			1		1	10		
_ ,		11									1			
11 月	出動件数	4										4		
/1	搬送人員	4									4	4		
_	未 出 動	7				4			4		1	6		
	要請件数	9				1	1		1			6		
12 B	出動件数	1										1		
月	搬送人員													
	未 出 動	8				1	1		1			5		
	要請件数	122				11	3		23		2	78	5	
合計	出 動 件 数	78				7	1		15		1	49	5	
計	搬送人員	59				6	1		8		1	38	5	
	未 出 動	44				4	2		8		1	29		

令和5年 救急隊別ドクターへリ要請状況

	要	出					未				
	請	動	救	施	救急	キ	出	重	天	時	そ
	件	件	現場	設 間	外	ヤン	動	複	候	間	の
救急隊別	数	数	救急現場出動	搬 送	外 来 搬 送	セル	件数	要請	不良	外	他
本署救急	27	13	8	1	2	2	14	5	9		
北 救 急	14	12	10		1	1	2			2	
東 救 急	37	22	19			3	15	1	14		
天 王 救 急	16	13	7			6	3		3		
天王南救急	4	2	2				2	1	1		
若 美 救 急	10	8	6			2	2	1	1		
大 潟 救 急	14	8	5			3	6		6		
合 計	122	78	57	1	3	17	44	8	34	2	

令和5年 市村別ドクターへリ要請状況

			要	出					未				
	\				救急	施	救	キ	出	重	天	時	そ
			請	動	思現場	設 間	急 外	ャン	動	複	候	間	Ø
	\		件	件	場 出	搬	来 搬	セ	件	要	不	[F]	V)
市村	 別		数	数	動	送	送	ル	数	請	良	外	他
男	鹿	市	94	57	43	1	3	10	37	7	28	2	
潟(旧)	上	市区域)	17	14	9			5	3	1	2		
大	潟	村	11	7	5			2	4		4		
合		計	122	78	57	1	3	17	44	8	34	2	-

応急手当普及啓発活動実施状況

種別	普通救	_	普通救 I		普通救		上級救	命講習	入門:	コース	救急	講習	応急手 地域リ 養成記	ーダー
年	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成6年 ~平成24年	873	21, 227	5	181			6	81	5	83	328	12, 457	7	401
平成25年	27	794	4	45							39	1,018	5	197
平成26年	27	513	3	39	1	6					41	1, 273	4	105
平成27年	25	327	2	37	1	4			1	22	33	808	3	75
平成28年	30	425	6	165	1	15	1	9	2	12	32	1, 056	3	89
平成29年	23	289	7	74	3	24			3	27	33	952	3	86
平成30年	26	316	4	44					3	104	43	1, 294	3	93
令和元年	32	402	2	12	2	12			1	3	30	1, 025	4	117
令和2年	13	190	2	20							13	296	1	38
令和3年	6	45									7	99		
令和4年	15	103			1	9					16	345	5	143
令和5年	32	321	1	50	3	21	_	_	3	30	30	783	1	7
計	1, 129	24, 952	36	667	12	91	7	90	18	281	645	21, 406	39	1, 351

患者等搬送事業乗務員適任証取得講習開催状況

種別	新規	講習	定期	講習
年	回数	人数	回数	人数
平成20年	1	2		
平成21年	2	12	2	3
平成22年				
平成23年	1	2	3	10
平成24年				
平成25年	1	3	3	10
平成26年	3	8		
平成27年			1	13
平成28年	1	2	1	2
平成29年			1	3
平成30年			2	4
令和元年	1	2	1	2
令和2年			1	3
令和3年			3	6
令和4年				
令和5年				
計	10	31	18	56

令和5年 救助活動状況

区出出活活	事故種別 分 動 動 動 付 人 件 人 月 数 員	## F	+ 67 1, 104 11 164	<i>5</i> 9				Ę	大 推 女 5 79 4 56	ý ‡	当	ft	之 社 2 16 1 10
救	助人員		22				5		4		12		1
		出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数
	救助工作車	67	14			59	5	5	3	1	1	2	5
出動	消防ポンプ 自 動 車	43	3			41	1	1	1			1	1
車	指 揮 車	65	10			59	5	5	4	1	1		
両	救急自動車	116	11			110	8	4	2			2	1
等	その他	38	20			17	4	18	13	3	3		
	計	329	58			286	23	33	23			5	7
	建物	1	0									1	
事	道路	57	5			57	5						
故	水 面	6	5					5	4	1	1		
発	山岳	1	1									1	1
生場	その他屋外	2	0			2							
所	地下												
	その他												
	計	67	11			59	5	5	4			2	1

消防団



二の目潟

R 6. 4. 1

										K 0. 4.	
消	防	7	Ħ	員	数	男	鹿	市	7 0 4	人(820人)	
						潟	上	市			
						(旧	天王	町区	208	人	
						大	潟	村	4 6	人(67人)	
									()内は定員数	
分		7	f		数	男	鹿	市		14分団	
						潟	上	市	(旧天王町区域)	13分団	
						大	潟	村		3 分団	
消	防	ポ	ン	プ	等	男	鹿	市		87台	
						潟	上	市	(旧天王町区域)	13台	
						大	潟	村		5台	
<u></u>	員	平	均	年	齢	男	鹿	市		53.5歳	
						潟	上	市	(旧天王町区域)	46.3歳	
						大	潟	村		51.8歳	

資料:構成市村

階級別消防団員数

R 6. 4. 1

市村別区分	男鹿市 (人)	潟上市 (旧天王町区域) (人)	大潟村(人)
分 団 数	1 4	1 3	3
分団員 計	704 (820)	2 0 8	46(67)
団 長	1 (1)	0	1
副団長	3 (3)	1	2
分 団 長	14 (14)	1 3	3
副分団長	14 (14)	1 3	3
部 長	35 (34)	2 6	5
班長	86 (83)	3 8	7
団 員	434 (671)	1 1 0	1 4
機能別消防団員	1 1 7 (—)	7	1 1

()内は定員数

※大潟村は階級ごとの定員数を定めていない。

※男鹿市の機能別消防団員の定員数は団員の定員数に含まれる。

資料:構成市村

消防 団 施 設 等 保 有 状 況

R 6. 4. 1

\ \	市村別	計	男鹿市	潟上市 (旧天王町区域)	大潟村
	計	1 0 5	8 7	1 3	5
	普通ポンプ自動車	1			1
消防	小型動力ポンプ	104	8 7	1 3	4
機械	上記の内小型動力ポンプ付積載車	8 6	7 1	1 3	2

資料:構成市村

消防団員の階級報酬及び諸手当

R 6. 4. 1

区			市村	ナ 別 ——	男	鹿	市	潟] J _	Ŀ	市	大	潟	j	村
	寸			長		82,	5 0 0		8	2,	5 0 0		5	9,	5 0 0
	副	団		長		69,	0 0 0		6	9,	0 0 0		5	4,	0 0 0
報	分	· 団		長		50,	5 0 0		5	0,	5 0 0		4	9,	5 0 0
	副	分	団	長		45,	5 0 0		4	5,	5 0 0		4	5,	0 0 0
	部			長		37,	0 0 0		3	8,	0 0 0		3	9,	5 0 0
西州	班			長		37,	0 0 0		3	7,	0 0 0		3	8,	0 0 0
	団			員		36,	5 0 0		3	6,	5 0 0		3	6,	5 0 0
	機自	七別 洋	肖防日	団員		12,	1 0 0				_		1	2,	0 0 0
費用	出	動	手	当		8,	0 0 0				間以上)間未満)				間以上) 間未満)
弁	警	戒	手	当		3,	0 0 0			2,	0 0 0			2,	500
償	訓	練	手	胀		3,	0 0 0			2,	0 0 0			2,	5 0 0
機	小型	動力ポ	ンプ積	載車		5,	3 0 0				_				_
関員	小型	削動力	カポン	ンプ		4,	0 0 0		_			_	_		_

(単位:円) 資料:構成市村

構成市村別年齢別消防団員数

R 6. 4. 1

市村別年齢	男 鹿 市 (人)	潟 上 市 (旧天王町区域) (人)	大
合 計	7 0 4	208	4 6
20 歳未満	3	0	0
20 歳以上 25 歳未満	9	4	0
25 歳以上 30 歳未満	1 2	9	1
30 歳以上 35 歳未満	2 7	1 9	5
35 歳以上 40 歳未満	3 7	1 9	2
40 歳以上 45 歳未満	7 5	3 0	8
45 歳以上 50 歳未満	103	3 1	2
50 歳以上 55 歳未満	9 3	2 7	1 0
55 歳以上 60 歳未満	9 4	4 0	5
60 歳以上	2 5 1	2 9	1 3
平均年齢(歳)	53.5	46.3	51.8

資料:構成市村

構成市村別勤続年数別消防団員数

R 6. 4. 1

			K 0. 4. 1
市村別勤続年数	男 鹿 市 (人)	潟 上 市 (旧天王町区域) (人)	大 潟 村 (人)
合 計	7 0 4	2 0 8	4 6
5 年未満	1 3 4	3 2	2
5 年以上 10 年未満	1 6 8	4 0	1 6
10 年以上 15 年未満	1 0 4	3 4	4
15 年以上 20 年未満	6 6	3 4	6
20 年以上 25 年未満	8 9	2 6	4
25 年以上 30 年未満	7 9	1 3	7
30 年以上	6 4	2 9	7

資料:構成市村

消防訓練大会成績一覧

	年別	平成29年			平	成30	年	令和元年			ŕ	う和2 ⁴	丰	令和3年			令和4年			令和5年		
地区》	別	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
男		8	6	14	9	14	6	12	7	10							9	6	4	5	4	7
鹿	小型ポンプ	分団 (男鹿	分団 (船は	分団 (野	分団 (北)	分団 (宮)	分団 (船は	分団 (福二	分団 (中一	分団 (湯)		中止		中止		分団 (北 浦	分団 (船 は	分団(脇本本	分団 (樽)	分団(飯ノ	分団 (箱	
市		中)	越	石	浦)	沢	越	川 <u>)</u>	石	本								越	村)	沢	町	井 <u></u>
鴻 上 市	小型ポンプ	飯田川支団 5 分団(本 部)	昭和支団 7分団(乱 橋)	昭和支団 1分団(野村)	昭和支団 7分団(乱 橋)	飯田川支団 5分団(本 部)	飯田川支団 3分団(飯 塚)	昭和支団 1分団(野村)	天王支団 12 分団 (細 谷)	昭和支団 7 分団(乱 橋)		中止			中止		昭和支団 1分団(野村)	昭和支団 6 分団 (大 郷 守)	天王支団 1 分団 (二 田)	昭和支団 1分団(野村)	飯田川支団 2 分団 (妹 川)	天王支団 6 分団(羽 立)
秋田県消防協会男鹿	小型ポンプ	潟 上 市	井川町	五城目町	井川町	大潟村	潟 上 市	潟 上 市	井川町	大潟村		中止			中止		井川町	湯 上 市	大潟村	潟 上 市	八城目町	五城目町
県消防協会男鹿潟上南秋支部大会	ポンプ車	大潟村			大潟村			大潟村				中止			中止		大潟村			大潟村		

消防年報

令和5年版

令和6年8月 発行

男鹿地区消防一部事務組合

〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字海岸通り 2-12-7

電 話 1 消防本部 (代表) 0 1 8 5 (23)3 1 3 9 総 務 課 0 1 8 5 (23)3 1 4 5 警 防 $0\ 1\ 8\ 5$ (23)課 予 防 課 0 1 8 5 (23)通 指 0 1 8 5 信 令 課 (23)救 急 0 1 8 5 (23)課 3 1 5 0 防 消 $0\ 1\ 8\ 5$ (23)3 1 1 9 北 分 0 1 8 5 (33)(25)東 分 0 1 8 5 天 署 王 分 0 1 8 (8 7 8) 南 署 天 王 分 0 1 8 (8 7 2) 若 美 分 署 0 1 8 5 (4 6) 3 1 1 9 潟 大 分 0 1 8 5 (4 5) 2 5 6 0